B

開語

御老名彈正さん

ロイドジョルギの演説を聴きはぐる

別界の反響を 見極 Ø

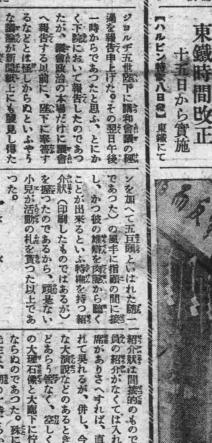
首相

問題に對する現政府の匹 車中左の如く語つた 即行の時機に就ては今少し之を見た上でなければ原度は既に組骸電視職然と近き勝窓に於て既行する方針であると顧明し のるが、それは てないから言 軍で別班に

ば解禁する向きもある處から十一月記などの想像論が似はるに至ったものかも知れない熱を行ふ事にも決つてゐない又五年度樂算の編成が綴つて其內容が財界に與へる反響に見極めが付けあるが之は必然的結果ではない、答明家が解禁の條件を貫すものではなく、又答申案が出來以內に解 得大第適當な施設を爲すべく考慮してゐる
「けて考へるのは當らない、政府も之が蘇策には重きを置きるいで居るのである、最近失一業門題が東次深刻化 懈繁後に及ぼす影響の深刻なるべきを憂慮して居るものが多いやうだが、勿論影響一般の解褻に繋する氣傷へは未だ完全なものとは言ひ離いが大分眞剣に進めてこ 審議會の答申案作成と金解禁の時機とは勿診際禁の時機其他につき意見を述べた事はない、懲べ決つた時は閣 置き社會政策審議會に於て時に報 の問題 を選んで賦行する方針 殿の事情を綜合

恒久財源を見出すのは困難

(日辞月)



午前十一時ごろに下宿を出で、ホースガードの前あたりのレストランで中食し、それからウエストミンスターの課院に乗り込んだと記 小児が活動の礼を貰った以上であれば、印刷したものではあるが) れて異れるが、併し、今日のやうな大演説などのあるとき、容麗なな、空しく大政治家とのあるとき、容麗ななどあらう管なく、空しく大政治家

日本的キリスト教界の書稿、海老名彈にさんが渡満され、大連その他で宗教上の鸚鵡があつたが、大連で宗教上 想の製造があつたが、大連でいる宗教思想の製造といる際で、三日間にわたり、

一九一九年の客といへば、まだ で観民は非常なる緊張裡に、低迷 を観民は非常なる緊張裡に、低迷

調なの

上で見た感じと

が随って來たなと、

殿の紹介がなくては入れない。座紹介版は間接的のもので、再び最

ジョルザの影も変もなく、

禁じ得なかつた。

大演説を

別東を貸してるた選五萬弗と棚。 に楽器の宣傳を貸しシアラー氏 に楽器の宣傳を貸しシアラー氏 に楽器の宣傳を貸しシアラー氏 が表記しかアラー氏を使って経に があるとして二十五萬弗を棚。

電話六四一〇番大連市信濃町岩代町角

三根

軍縮反對を宣傳 米資本家の陰謀暴盛

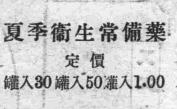
舌の鍵表に関しては商人の立場を

お聞され度しとの大意を文書を以 る道しすーです。 ・ でを動したが、契約品のみならず 今回其實現に、第一貨車の融 ・ で名る、東側が突然質車配給を体 で省政府から行政長官を経て ・ で名る、東側が突然質車配給を体 で省政府から行政長官を経て ・ にした動機に就いては表月二日吉 に調合したものであると 雜穀輸出貨車の 海軍通を使つて 配給復活を交渉 7日附を以て行政長 配給性止に関し我 軍隊は変粉の暴騰に悩まされて なる。これは小麥の関係である るる。これは小麥の関係である るる。これは小麥の関係である 哈市會議所が東鐵に と省政府に進記し古状から三十一を禁止せよと奏交渉道をして其旨を禁止せよと奏交渉道をして其旨を禁止せよと奏交渉道をして其旨を禁止せよと奏交渉道をして其旨を禁止せよと奏交渉道をして其旨を禁止せよと奏交渉道を **修**化する方針を執るに至ったもの ・明其實現に、第一貨車の配給を

展機査を施行するがその日割は左の中乳機販監察者に転し寄牛綿核 職の野だと な七日朝入港のうらる丸にて來連 大連ホテルに投じたが製日間大連 に標在の上沿線各地を日本主義宜 に標を日本主義宜 형

昭和コロダイン 昭和祛痰散

固陽散







刺客の裏をか 蔣氏密かに 南京

は十五日から本線一部の列車時級を改正する筈であるが長哈間は現在の運行を左の如く改めた五列、ヘルピン發九時十五分長を出いるが、大列、長の間は現るのであるが、大列、長のであるが、大列、長のでは、一部の列車時級

御弓四張りは目下東京府下職の川の石建貞重氏が鑑數を急いでゐる(寫眞は鑑製中の石建、宮城内にては天々御趣備を進められてゐるが御誕生後七日目の讀書嗚弦の御儀に用ゐられ

能生後七日目の臓害喘放の御機に用ゐられた。 をとして、

鳴弦の御儀に用ゐられる御己

らず種々なる鑑賞が流布されて居一て蔣氏に代らしめんとして居る歌したら身邊に危險がないとも限しるは事實で極左派は汪兆銘氏を活動の結果であるが、若蔣氏が歸し既に極左派方面の館蔣運動の蘇邦運動等あり之は主として左派の一港方回を根據として相當進行中

極左派の活躍に 蔣氏の身邊危險 閣派の反蔣運動も漸く熾烈

哈銀滿銀合併

普通廠堂の秋季休菜は従来十日間に短轍して秋期の農業休業を開催する響 學堂教員の講習會

東支呂督統の更迭配のた一を解雇した配からすれば閉店別場一の東洋進出は著るしいものがあるが、を入れんとするの傾向に六十五名の雇員(書地在住者) 関の愛刊さへ記憶され近来獲商人外宣傳のため共同宣言のの是非を決定する筈であるが、既 行ふのではなからうか師ドイツ新文那嶼東鐵幹部一部には クは八日株主總會を開催して既店 メンクの引揚後其の繁製地圏にて変那嶼東鐵幹部一部には クは八日株主總會を開催して既店 メンクの引揚後其の繁製地圏にて変形線東鐵幹部一部には クは八日株主總會を開催して既店 メンクの引揚後其の繁製地圏にて めー層強硬の態度を表明し 引揚決定的 米鐵支那 なってるる は快定とみられてるる 側幹部の態度强硬 を懐く 言の の職合銀行支店開設につきタルー り職合銀行支店開設につきタルー トシュルフ優東支配人が來哈して 東洋進出 獨逸實業家の 共産黨の 全國的暴動計畫

運動費三十萬元を準備し

味が

て居らぬ

自動車を騙り真茹驛から乗車 京を狙つ こと ここく) 南京へ向 る である事は此一事を以て明かであ

医天津特別人日季』上海に於ける 一味の暗中飛躍は潮天猛然とな り今日透上海に在つた總指揮部を り今日透上海に在つた總指揮部を り今日透上海に在つた總指揮部を り今日透上海に在つた總指揮部を して活動を開始するに決し最近場と して活動を開始するに決し最近場と して活動を開始するに決し最近場 天津各機関は緊張し之が踏策を講所より天津警備司令部に急電あり 的暴動の實行に着手する冒南京政人律し九月中旬を以て一齊に全國 天津に總本部を置く は電誦記者に對し其事實を否定しと述べた。簡ニューポートの社長

調印すべき旨を膨明した 一般が観察法延規定中の任意繁領に が対象際法延規定中の任意繁領に が対象際法延規定中の任意繁領に が対象の表示でプラー氏並にギリシ 印希兩國 法廷條項調印を

年紀念割引大賣出 十日より九月三十日まで 大連市吉野町二〇割五分引 獵具附屬品

電話四二六六會

島々の肉は



八月は十九萬周

ケ月戦に於ける豪運数に相當

ビンにて

歌がありその下のところとくに白 いベンチでもあればといふこと

世 で散歩するその姿が著るしく減つ で散歩するその姿が著るしく減つ

れらに就いて一人記述する際にも

く感じられた。それはツウリストと、微量の不穏なな気をが何とな

「株力は七日午後八時十分ポクラニ 事は出発後間もなく脱線顕微し死 事は出発後間もなく脱線顕微し死

軍は出突後間もなく脱線艇覆し死 てある 【ヘルピン七日愛電】東鐵入電に チナヤ設へルピンに向つた旅客列 た。原因は赤鷺人の所薬と言はれなれば七日午後八時十分ポクラニ れが爲め東部線は運行不能となつ たっこう かんじょう した。こ

なに、その特での遊野は東京の観 オクシデンタルなところにあるが 大クシデンタルなところにあるが

あらうロシャ女の情景がスナップ にか、快適に且つ終趣に動くでも をいときに訪れられたら、どんな にか、快適に且つ終趣に動くでも

在 ものなら、それに就いて十分の概念したかも知れないのだが、へれに就いて十分の概念したかも知れないのだが、へ

であるわたし遊に明るい愉快さを一分に埋へるものでは明かになかった。 機木の懸露にある、健つて、ゆったりした感のあるヘルピンのロー

化江の展望がとてもわた で称と動鍵とであったか

たい思った、その河岸にあるし

日 座よりもどれだけすきになれたか に 分からなかつた。取分けオテル、 でつたのだ。だがこんな服祭はあ だつたのだ。だがこんな服祭はあ だったのだ。だがこんな服祭はあ まりにも月並であるにちがひなか なった。なった。なったもの屋棚。もすき

見た。そしてそれらは何れもわただった。

だけである。肥ねてくれた三、

のだつた。

一行先々で したが今日までの多くの旅行者 は殆んど中途で中止されてゐま は殆んど中途で中止されてゐま

シア街全景は義ましいと思

へるも

もらつたのは率ひだつ

は思はなかつた。それは

ルピン

安那香港等の風俗、生活状態等を「田職太郎でもの耐氏も楽蔵、南の大阪上本町二丁リ森太信をもし

は思はなかつた。それは支那領で ・あたしはそれを二度見やうと

も、わたしはそれを二度見

はやつばん

アップ出來たであらうと云ふこと

非職が高く人道と人権の上から之 にあり、杭州は形江省の首都である、其處の州は形江省の首都であると云ふ

記念章詐欺事件

取調一

段落

長島氏等二名は起訴

止に三分間

秋晴の鋭い陽光が縮を刺す

その社會的地位を引上げやうこ

大連の大連の女給向上會組織

マネキンの出現

朝博を前に大人氣

過ぐる五日の午後三時、京 道路が郵便局と明鮮銀行の 注路が郵便局と明鮮銀行の 大建築に阻まれ澱んででき たやちな京城唯一の大廣場 たやを敷へる老が男女の に、千を敷へる老が男女の でき でき でき でき でき

四時、サッと幕が絞られる、孔雀の黒幕を背景に桃色のドレス、扇でに足りない掤立小屋をめあてに右に、左に、なだれをうつてゐる、本大群衆が犇めき合つてゐた、騎馬巡査が馳せつける、後から見てる。

と見る間にサッと幕が閉まる、正に三分間、あッ、

兩手で脳高に朝博のピラを捧げた

社監者悉く重病患者

| 下記さい吹き 込んで至外 | 中で三名、不治の軍病者三十人、電験 陳え、太陽を見ない爲め血色なく | 東京者十六人、肺患が者二人、理 | 毎日三度與へられる飯は腐つて居 | 「根疾のため前目になる者が多い、 | 記者十一人、軍艦症者十八人、胃 | り 菜も同線喰ふ事が出來ない、 | 飲 | 松間不治五人、 重症三人、 全前二人 | 料水は汚れた生水である、之が爲 | 統一人、 耳壁四人で其他も悉く性 | の 必楽を不良で死す者多く全入監者 | 病人であると | が病人である、 最近の調査で脚類 | お病人であると

大連ラグビー 位置決定

七日夜初會合

交通事故と

八月大連警察署を 通じてみた世相

件で、之れに跳する微墨件数は一 は血腥さい方で数人事件が發生一 る大連點は夏枯時と云つても相當 る、發生件数に點し斂墨成績は七 は既はしく管內八月中の犯照件數は、 割二分に當り從來に比し良好では 件、 ははしく管內八月中の犯照件數は、 割二分に當り從來に比し良好では 件、 大連市の中心心臟部を包擁してる 千十七件、人員九百五十九人でめ 百千大連市の中心心臟部を包擁してる

日午後七時より青年會館食堂にて「會を熟罄してゐると」と「俱樂部を改稱」では九月七、但し以上の他隱れたる同好者の入大連9クピー俱樂部(大連實業ラ 松崎、主將有田、監督井村

戦智能めの倉を開き大陸の部員が

死體遺棄

卅五件

泥棒の世の中

眞ツ紅な唇から∞ 进り出る團結の叫び 件は結局大多響をレッチ 由併用・義を採用 以て私經濟にまでタッチする事 を論議するは不見識であるから 各個所の自由意思により努めて 提案の趣旨に添ふやう努力する

四年間を費して 全日本徒步旅行

香川縣三豐郡諸田村大西京三氏は 中五年一月故郷を出發し北は釋太 中五年一月故郷を出發し北は釋太 中五年一月故郷を出發し北は釋太 中五年一月故郷を出發し北は釋太 中五年一月故郷を出發し北は釋太 來滿した香川縣人

は月十日相携へて出襲し最初朝鮮をんとける際前記大西氏と姚千姑収をんとする際前記大西氏と姚千姑収を 同行の上 奉天に到意し同様奉天寺に宿をとつたが、献三日様奉天寺に宿をとつたが、献三日様をとったが、献三日

營口の忠疫 益《猖獗

が際口のコレラは盆を経過の光あり、同地の日支管祭門 は 臓力防疫に 究めついあるが、入 日本天管祭習から 臓嫌が浴覚える できるが、入

旅客列車顚覆し

職業上の研究、精神修業上有益な

光傷者多數

東鐵東部線の椿事

原因は赤露人の所業か

合併問題で 村民不穩

ワイシャツ ネクタイ マトヤ特製 舶來品を後へに技術で世界を抑ふせンからキリまであるその中に ピンと來るヤビンからキリまであるその中に ピンと來るヤ 省らが語る 柄の面白さ 質のよさ 結びよる系クタイはネクタイでも こうも選ぶもの と 十二國五十銭まで 一個五十銭より

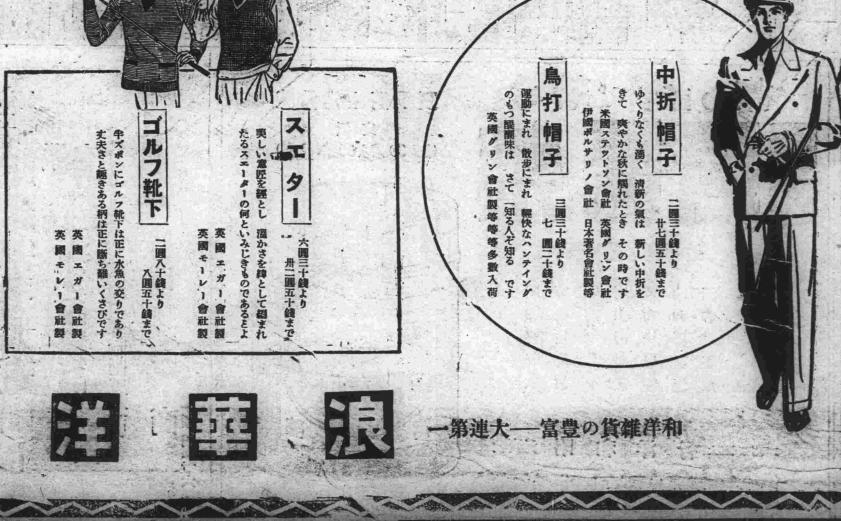
現金掛自由併用 十一月から實行 満鐵社員會の生活改善 一月一日からである 一月一日からである

一月一日からである

一月一日からである 最後に左の決議をなし五時年散會 中折







電前出品物製作の樂屋をのぞいて た金丸先生に案内してもらつて展 た金丸先生に案内してもらつて展

年教育品展覽會二十周

出品物

のぞ記

展電影からその間隙を披露しやう。 ・ はマクスを置いて、一中校舎内の ボックスを置いて、一中校舎内の ボックスを置いて、一中校舎内の

や、魚貝類は實に巧妙に作らでも大古の動物プロントザウ

日下計量中ださうであるが

種たはつてゐる。

文字が次々に現れるやらなしかけ

その他 南アメリカ、歌歌

数の豆電燈を取りつけいろくの。薬は君の製作したもので板面に多

君の製作になるヨーロッパ模型地次いで大きいのは五年生高杉正行

光りて秋深みゆく

というでは、
ないでは、
ないで

大連一中の部

あるく、先づ理科趣解室に足を入

生の大森、海野の開君は目下すば

開君が目下作製を急いである脳東 耐君が目下作製を急いである脳東

の中でも四年生小徐石夫、棺村博 をいふもくろみがある。 次に地理といふもくろみがある。 次に地理

の酸上にあるのと同じやうなスカ

立派に 田來上つてゐる。

お話しさ

鬼が話した

月夜の晩に

船首にくだける金の壁 とび散る波は金の壁 をび散る波は金の壁

太陽の(南手を大きくひろげなが

太陽と遊星の

へ一緒に) あ、み空

の女王の月姫だ。へ一同かるく

タクサン

りし足心持かな りし足心持かな ×

マウハ ヲシサヒオ

ば我の學びし数針見えぬ

サンノ オヘト ハショデシタ^の

・スノ

大連第二中學校四年

克

おじぎをする

でれから、あまたの里の輝く夜 いてあることをよく知つてある

まへたちが私に愛と感謝とを揮え

月がのはの美しい光は地球の人々からどんなに愛されたとでありませらの人々は私を静に作りま

酸つて行つた

太鼓艦かけて

黒の波間をおしわけて み窓にろかぶ月の船

天女の船頭こいでゆく

お話しさ 鬼が話した 月夜の戦に

どうしていつた

5

お月さんのなかに

トリアゲテ

サラレナイ、

ブルー ミチアンナイヲ

カカヘテ

大チャ

ノタンケン

9

5

ウ無

(96)

11 ル

11

チ作

۴

學 習劇

0

星の降る夜 青 青山 拾夫譯

遊星一同°、(太陽の前に頭を下

既はくば永遠にあなたのめぐみ我々に光と馳を駆みたまふ王様 地球。 めに永遠に光と點とを悪み既へれしく思つてゐることである。 射してくれてゐることも私のうれから送る光を美しく皮を (太陽の足下にひざまづ

大陽。おう!かわゆき地球よ、だが、我々の世界の宇宙はすべての屋の協力で出来であるのです り、米にとざされた冷たいとこちの世界はとこやみの世界となわれたがないならば私たちの世界とな 多の世界となるでありませらの みたまふ日のみ酸に心からのおおう。王様!私は光と熟をめぐ 徳を申上げなければなりません

满

雨の降る晩に

お月さんの中に

いついついつた

のなかに

お月さん

ひとりでいつた

ピョンピョン飛んで

は置は避く夜は長く、書物を職一パカリデス。 窓い多がはじまります。此の時 一ネンセイニ窓い多がはじまります。此の時 一ネンセイニ 夏の女神。太陽がまつすぐに地球 はたのしい 上を照らしはじめる時、そこに が出來るかごぞんじですか。

は私を愛する地球の人々に美しい夜を興へながち二十七日の間のやうな優勢な姿を西の空に現はします。十五日には私は美人の現はします。十五日には私は美人のでいる。 天使乙。(欲ふ) に現はしまする

(四)

角は西に向いてゐる 能は東に向いてゐる 夏・秋、冬の女神が現れる) (月姫は後に下がり太陽となら

女神(四人一緒に)私たちの愛す がたはどうして寒い多や暑い夏 タラウサン

をのに最もよい時です。 をの女神。寒い気がだんとく去ってゆくと秘は美しい花を伴って みなさんがたの世界を訪れます みなさんがたの世界を訪れます なるとぎ木の葉をまつ赤にそめ

いすきないろくのおいしい果は皆さんがたに皆さんがたのだ 物をもつて來るときです。

スアヒックタ タラウ スンク

シワモタタシ

ターキオーテータランサーフザーハ ・ルヤウニッ タラウサ モン・モレ 1 タタ

服用あれ 定 個 服用あれ 定 個

ガクカウ

サウダイ。モシ デカヘ デテイツテカヘ デテイツテカト データラ ナ ンテチドデイヨコ

强肺

健問

福賓經頭區地段街一五四

正直洋行



や、無駐戯は影に巧妙に作られて ある。師博物騒係の作品には谷種 酸物の内臓模型があるが三重に分 酸の出來るホヤの内部説明極型な とは苦心の鏡の歴然たる立脈な作 でも大古の動物プロントザウルスでも大古の動物プロントザウルス M-38 毛髪を美 徴である を保持する真の男性美の象

りまに店品別化・店業・店賃

〇七:数大。〇五、黄



内 面 か 5 n 艷 消 7 和部 東京電氣號會社出 3 屋の わたしのきものを銀にした さい可愛 く汚 お花を金にした n 12 お月

風のやうに入つて小太郎がひら 場めて、御叮麽に掛金まで掛けて 場めて、御叮麽に掛金まで掛けて

「小太郎どん、お先いだな」

松色の縁を張った明顔形の樹脈 か、高い天井へ夢のやうな光芒を

毛皮鞋、染色

突然三左衛門が板戸を振返ってよせ」 明んだっと、 外では女の話だ。 下に北の方つきの侍女相模が坐ると、

本館どん入るぜ」 をの上に二尺が格子に板を張り わたした頑丈な腰板になつてるて その上に二尺あまりの帯がありて ある。盤はこの部をあげてあるの だが、今は夜だからかつちりと閉 が同じことらしい。二三度打骸の からかのまりがるまい が同じことらしい。二三度打骸の である。だが、 であるの が高がよってるる。だが、 でもなどかよってるようがるまい でもなどかよってるとの が高がよってるようがるまい

誰だo 名をい

相模は指をついて 配るのだつ

(日曜月)

と観たがよい。猿智思はよせ

見せた上のことだ。それより肥腎の態の方だが、壁すところはこのの態の方だが、壁すところはこの

上映『宮崎の右は右太衛門、大

B

病

H 九 四

すっだがそれもこれも、みな平家でになる監様のお騒みになれば、でになる監様のお騒みになれば、でになる監様のお騒みになれば、 でござります。女男の種が絶え を申しあげたことのない三左幣門 を申しあげたことのない三左幣門 を申しあげたことのない三左幣門 あづての殿様でござりますから、

に入ったんだなし 「小太郎どん、 と爾五郎の

がの正聴がわからねエッカしを大 製山のものと知ると、密書をわし だっだがあの鑁賣吉次つて お明日に

優令――大きな壁では申されませんが、入道駿の天下が覆へる時が んが、入道駿の天下が覆へる時が のしただでない。 脚鹿なことは申 鬼が出るか蛇が出るかい があるか蛇が出るからがあるからがあるからがあるから

松竹映画の歐洲輸出は最頃來朝せ 歐洲輸出 選定發送 ネガ十二本を

者が――なる種物がいへまへんわに、あまり持てすぎて腹がらんけど、あまり持てすぎで腹がいて居る

五

鵬推てつ以を信首の大多が所張出連大ノキマ 【端石寶の一推亜東大るす供提 山岱藍後…督監 助之雨川中…作原

五味國校、都さくら、高堂國 闹 图 夜帯大時半より

帖)-8-8-8-8-8-8-8-8-8-8-8-8-8-8-

九日より特別興行日より特別興行 モデーン怪談 入江たか子 主演 痛經神スチマウリ膜腹グマクロ肺

| 薬にて効果判然百聞一見に不如| 療法小船子郵送します

飲まずに治る コリサ浸透療法 特種治療法の完成

水原小兒科醫院 電話七九八七 みコタ ののパ 朱の唇に チラで覗か

界淵





「花別の御用とも承はりませぬ」 「花別の御用とも承はりませぬ」

(105)

と、そこから、右へ折れると小廊下がある。 居仕立になつてゐるに遠ひな であと、すやくと糸を引くやまづ右へ折れて扇の旋戸に耳を

であるかを國民に知らせる方針でおれた映画に現れる響であるが出来上れば、大脳省の後援映書として市中に現れる響であるが出来上れば、大脳省の後援映

東亞を馘首さる

東耶映艦のスターとして活躍して東東耶映艦のスターとして活躍してでいては近時動播舞りであったについては近時動播舞りであったについては近時動播舞りであったをして公私大改革の機能となった。原因については近時動

圖界東西 0

大阪の歌舞伎に在つた服部忠正 (本名)は最近松竹下加茂に入社 し、竹内監督の下に、鈴木選子と 共に「かるめん」に主流する事に なつた。 下に「魔劍艦釣瓶」を完成した。 日活の小川隆は渡邊邦男監督の

上藏相發案の

左は高宮関東】市川右太衛門が描き出した江戸園園に於て市川右太衛門が描き出した江戸園園 度東京市内直管各館に全部の では、今 では、今 では、今 では、今 では、今

0

藝

良い温波

らか

日より

九建市大学 電景遊園

日本賣藥會社 京東二 割

內科專門

櫻井內科醫院

電話七〇〇〇番

りあに店業名有國全

len à

(四)

泰漢去來(九)

三左衛門はいつか袴の殿を掴ん

「かしこまりました」 構模は下つて、三間毎に構要の 構模は下つて、三間毎に構要の がら潤つて行つた。 ないのは、気をひきな

人の男が息をひそめてゐるのだつ 小太郎とん、ちゃあの密書は手女の跫音をやり過じておいて、 女面の小太郎と壁の目闘五郎の

ができた。 ちな深聴りの息だつた。 を開ける。 松竹映畵の

画演曹 1

方へ忍んで行くと、渡殿がきれてた。

中心として平易に、金解禁の「何」 中心として平易に、金解禁の「何」 演覧 撮影と云ふ魔まで撮影中 1十八日は臓相官既で非正なり東京

凉 み。臺

二日号""大會 日活べ社

タネ 海 軍 之 ウオーレスピアリー 両君大脱線 両君大脱線 演主

くきいとうする白にを

申し請けい



309

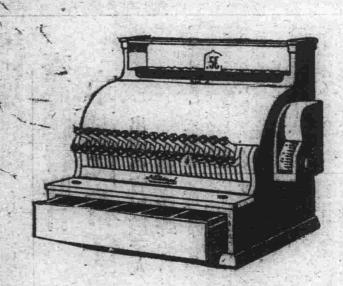




發展する商店の出納に欠く可からざる

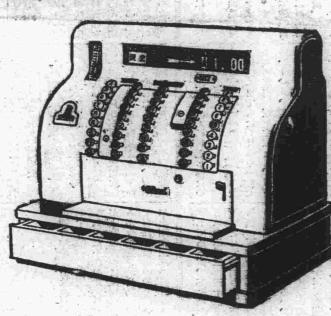
絶對に信用せらる、理由

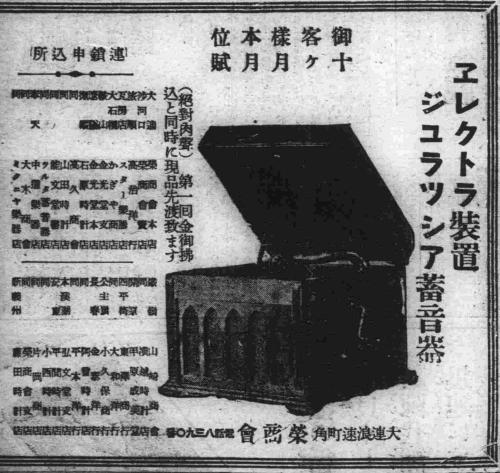
- ・ 1 需要が多い一愛用者二百九十五萬を突破し日々激増しついあり。
 - 2種類が多い一大小商店向五百餘種の外、出納器、會計器、統計器の各種。
 - 3 構造が優秀―加算器その他機能完全、堅牢無比、責任保證を附す。
 - 4 價格が廉い―大量生産による廉價二百八十圓より御撰釋御自由。
 - 5 安心して使へる ― 愛用者に満足のサービスを實行する事四十七年間。



容易い月賦拂有 - 0 說明書第 御申込次第選呈

電話ニーの八の番







樂事務所出来宗像主一 大ケ月満了 雅替(大連)三三〇番







横小 野 井木大

事事

『北平八日麗電』治外法権指版に関する支那(戦の第二大限會文は今朝米國公使館に到離した、英佛殿の正式商職を開始したしと極めて総館安常なる態度を持してゐると確眠する。 「開始したしと極めて総館安常なる態度を持してゐると確眠する。」 「開始したしと極めて総館安常なる態度を持してゐると確眠する。」 「記述の報告を表示せる爲め此の點を摑んで支那政府は本年中に各種法典を完備し司法裁。 「記述の報告を表示せる爲め此の點を摑んで支那政府は本年中に各種法典を完備し司法裁。 「記述の第一大回答に於て何れも治外法権撤版の 「記述の第一大回答に於て何れも治外法権撤版の 「記述の第二大限會文は今朝米國公使館に到離した、英佛殿

第二次照會文米公使館に到着

外交團は好感を以て 第一次照會交を迎ふ 交渉開始を承認するか

【北平八年要電】英米佛観四國公 右回答に於て常然交渉開始の承認 使は支那政府の治外控測循感繁二 を興へ或は進んで変遺派道交渉開 であるが、支那側の今回の穩定な であるが、支那側の今回の穩定な であるが、支那側の今回の穩定な であるが、支那側の今回の穩定な であるが、支那側の今回の穩定な であるが、支那側の今回の穩定な で表達言及するやも配られず を現へ或は進んで変遺派道交渉開 を決するものと罹想され を現へ或は進んで変遺派道交渉開 のた模様である になりたである、各國は

文武官の劃分は 双十節迄に實施 主席師長の兼職解除

【北平特配八日酸】編造會議終了 を全國各職に對する議決各家を擁 を全國各職に對する議決各家を擁 を発任するため中央軍官學校特別黨部 中日の双十節以前に各省府主席は 「各省政府主席は一致主張せん事 に配するな得ず、師長は政務 「各省政府主席は「一条は訓政前 「各省政府主席は「一条は訓政前 「各省政府主席は「一条は訓政前 「各省政府主席は「一条は訓政前 「本名を得ず、師長は政務官を兼 「本名を得ず、師長は政務官を兼 「本名を得ず、師長は政務官を兼 「本名を得ず、師長は政務官を兼 「本名を得ず、師長は政務官を兼 「本名を得ず、師長は政務官を兼 「本の上書で、 「本の上書で、

衆任する者師長の政務官を衆任 する者を十月十日以前に一致衆 職を解任せん事を全國各級黨部 に通電し一致主張し興論の中心 を形成せん事を求めた貴會も黨 図大計のため一致努力せん事を

國境において

露支兩軍衝突す

死傷者多數の見込み

選委員會に競響際二集艦取が國民 三千百九十貨隊者三萬八千九百之 に要した手當八百四十九萬元。三 に要した手當八百四十九萬元。三 に要した野田九百四十九萬元。三 に要した野田九百四十九萬元。三 で合計一千七百六十萬元命今後 で合計一千七百六十萬元命今後

上口巨大士口的人同 巨大 に 大定 によると山東に於て派儺英、張 通電を競するとの噂が膨んに傷意・一時勝生氏に 大定 宗猷氏等の御部下及客地に散在す られて居ると 宗猷氏等の御部下及客地に散在す られて居ると

佛國は軍縮會議を 益々忌避する傾向 補助艦旣定計畫を

聯盟總會々場と 事務局の定礎式 七日創設十年記念日に擧行

安達內相 も今明日中職令を以て公休を 首相を訪ふ

総會中の各國代表打攏つて列騰した。右の中には職職各加盟國よ 職盟總會以場と再務局の定礎据を付の償あり折轄職盟總會の爲め 盛大なる祝賀會と共に工費八百餘萬圓を投じて建設さるべき國際。 「ジュネーブ七日發電」本日は國際職盟網設十周年記念日につき

り送つて來た貨幣二個宛入れてある

表はチリーの職盟理事會に任期満できべいーを選撃することに満場一

大大の裏面を物語るものとして支那艦 成し有利に露支交渉を駆換せしめ 物語なものとして支那艦 成し有利に露支交渉を駆換せしめやうとするの 出来に たと云ふも列車不通にて値偽不明 中央政府と異り直続東線に関係を 中央政府と異り直続東線に関係を である。 世界の本ならず谷機関を全部管拠きと のみならず谷機関を全部管拠きと のみならず谷機関を全部管拠きと のみならず谷機関を全部管拠きと のみならず谷機関を全部管拠きと あると数外的に宣順に努めてある あると数外的に宣順に努めてある あると数外的に宣順に努めてある

出席中のラテン、アメリカ諸國代

致決議した

支那市場を繞る

列强の貿易闘争

にベルー

中止するに忍びずとして で見のんな

官廳公休 者に左の如く語った 強口總理は朝鮮のみならず植民 強は人て政部外に置く方針だか ら自分は中央政府に順應してゆ けばよいと思ふ、祈務省は屋上 が外地の人事に容喙云々につ が、善用しなければならぬ、拓 だ、善用しなければならぬ、拓 だ、善用しなければならぬ、拓

九月の米相場

で 『東京八日歿電』例年九月は盟凶 の分岐監で応日が敢なり天候大策。 と新古米の出廻り程度より高下の は緊縮政策よりばなり天候大策。 は緊縮政策より、 は緊急政策とのであるが、今年 は緊急政策とのであるが、今年 は緊急政策とのであるが、今年 は緊急政策とのであるが、今年

◇…配して右路國の中米國品の 機出に於て前年に比し日本向二 施出に於て前年に比し日本向二 九十六萬海陽兩、英國向二百萬 進さる」に至ったが爲めに外な では云ふまでもなく日本の一億七 佛國の百七十七萬海闕兩、ドイツ令…大連注 の紫外野縣に於 総職として英國の六百萬海闕兩を事柄である 日本の二千二百四十二萬海闕兩を事柄である。

満洲特産物の 輸出の趨勢

當業者丸粕の輸出に努力 原料大豆は盆増加

二十一分(適別時間)京城を出要したが周水子飛行場置は同午後二

候は七日午前九時

の未明とう/~本物が上海で飛出 の未明とう/~本物が上海で飛出 た▲勝氏が外出先から陽瓜して自 解件のため行悩んでゐるが近く來 調委員會に向つて提出した或種の を を を に決定したが同氏より交

てある総替級行職では長期債に働れてある。 元歩利國庫債券ス號三千七百萬 するに至つた。 一てある総替級行職では長期債に働れてある。 一てある総替級行職では長期債に働れてある。 ら費と機借力ら賦る替を

國庫債券の 借欵方針 當分短期か

山東の雑色軍が **呆城に着任**

出迎の官民數千

高く歓聲をあぐ

大なり合計三百九十三車で之を七太月の發送高三百八十二車に比較すると十一車の増加となつてあるが、製材界は何れも七月より減少傾向が整元して居る、今月に入つてから、は率天方面よりの入註あり蕎次増加の傾向を示し総々器繋掛に入ってから、後機様である。

國民軍に背反説

孫、張兩氏の舊部下等

實行豫算編成は 明かに議會無視

貴族院方面の意見

長春商議設立

認可申請

東京 学行歌館の外官民数千融館を持った。 東京特電八日登 | 電子 では、 政府の職権を提めた | 電子 中 の 地名 | 電子 中 の 本 電子 中 の 本 電子 中 の 本 電 電子

したが、陽東應の解釋は長春商議では中絶したものと見做し手續上のは中絶したものと見做し手續上のは中絶上の 【長春帝】更生した長春商工会議では長春帝」更生した長春商工会議と、 「大塚可申職したが、當事者の解釋に長春商議は一時機能を停止した。 たものとして定験改正の認可申職とない、當事者の解釋を では長春商議は一時機能を停止した。 一般の小児服、男女學生服、婦本連社會館内婦人機産部では從 市立婦人授産の注

中その部分に熱をもち瘙痒を催し、 體質によつては弦棒して多量の病 旺盛にする際の現象でありますから 分泌することがありますが 之は難なる 調を迅速にする結果のあり間を強性に 吸出し 血液の循環を良くして精気を 競技なる『妙布』の作用は體内の電気 内臓諸機踊の運動を促進して新雄 病毒を吸出して血液の変 「妙布」を貼

齋藤總督昨日

を選げ十一時離去したが、内相はたの如く語った。解原各相が出席し萬遺媚井上、幣原各相が出席し萬遺媚

はない、瞬間百円度などは膜中にも脳中にもないよ、總選素對に就ては既に酸やしたかつて……そんな事はまだ早い、之からゆつくりやればよい

『安東蒙』八月中の安東木林駅は では、東京歌』八月中の安東木林駅は では、東京歌』八月中の安東木林駅は 安東の木材界

さるが、100を開記の如く家畜家禽の人を必要とするに至ったものである地房工業の認識は原料大豆の輸出の如く家畜家禽のであるが、100を開記の如く家畜家禽の

は、玉蜀黍にして上割諸國の外職 一十萬職に達してある

血液の 迅速にする を良くして

統置山堂 肩腰のコリ

向百二十七萬海闕兩、オランダウ 高時山東方面が紛糾せる支那政 高時山東方面が紛糾せる支那政 の渦中にあつて戦禍相踵ぎ、物 ○・・以上の如く昨年中の日貨

巧みな宣傳掛引

結局は双方折合はん

新疆に侵入

二千の勞農兵

第二編選監主任の名を以て五日編の報道に依れば塵地麟氏は顕民戦の報道に依れば塵地麟氏は顕民戦

第一位 ワグホーン(英)

知の上十八日送に能率研究會派出出るが、出品希望者は左の各項承出出版整合が開かれるが、出品希望者は左の各項承

高級

三味線)大和家

0

ルーン誠封いに美 すまりあてし付げる

てゐるかのやうである。早

膨脹工

すっつ

5

秋晴の下、鑿の音、槌の音賑し 活氣漲る西部郊外

にかけては融昌公司の新黎社宅十 連の解展は相像の外の觀がある。 連の解展は相像の外の觀がある。 一大山村近早部小野桜の開校等と相依。 一大山村近早部小野桜の開校等と相依。 一大山村近早部小野桜の開校等と相依。 一大山村近早部小野桜の開校等と相依。 一大山村近早部小野桜の開校等と相依。 一大山村近早部小野桜の開校等と相依。 一世で大排底の事實、借家職の略に 一世で大排底の事實、借家職の略に 一世で大排底の事實、借家職の略に 一世で大排底の事實、借家職の略に 一世で大排底の事實、借家職の略に 一世で大排底の事實、借家職の略に 一世であらうと想像される 一世であらうと想像される 一世であらうと想像される 一世であらうと想像される 一世であらうと想像される 一世であらうと想像される 一世であらうと想像される 一世であらうと想像される 一世であらうと想像される

ト 当名の旅客職務の貸めヘルビント教名の旅客職務の貸めヘルビン が支那軍隊が出動し修理に努めつの開連は一週間後の見込みである 聯合演習終る

商員約三十五名は左の日程により ・ 本九月十九日安東、率天▲二十 日奉天、撫順▲二十一日奉天、 ・ 一日奉天、 ・ 一日奉天、 ・ 一日奉天、 ・ 一日奉天、 ・ 一日本天、 ・ 一日本天、 ・ 一日本天、 ・ 一日本天、 ・ 一日本天、 ・ 一日本天、 ・ 一日本天、

人様原山(電シの野菜を購入中林は をはずし玄関上り口に置き來合せ た山東生れ伏見楽居住の野菜行商 た山東生れ伏見楽居住の野菜行商

證據蒐集 割章事件の 段落の感

篤志家の救恤金

月以來七百圓

十五名の日鮮人が救はれて

まだ五百餘圓の残り

等を取職べた 等を取職べた 等を取職べた 等を取職べた 等を取職べた 等を取職べた 等を取職べた の場で、 のまで、 のま

大阪の時計商 を受く さる」ものと見られてゐる

飛行競爭

觀衆百餘萬

奉天の商埠地に奉天の商埠地に

東京八日愛電 駅電車件で収容 中の関連部台湾級を収消したので、被車 同でも同氏に繋ける心體を見くし 日本に繋げる心體を見くし 日本に繋げる心體を見くし 國藤辯護士 保釋か

癈兵會員の 戰跡巡禮

國際兵職合會長谷田志歴生氏日露戰役二十五周年記念として 來る十九日來満

歸化鮮

八團と

不逞團

と合同

林省城に巢喰ふ

事務用品展

大人の新記な 『スタンフオードブリッデ七日設 のを後でフルが頼付き大連署へ居 『スタンフオードブリッデ七日設 のを後でフルが頼付き大連署へ居 のを後でフルが頼付き大連署へ居 のを後でフルが頼付き大連署へ居 全米ゴルフ大會

を米アマチュアーゴルフ選手権で のハリソン、ジョンソン選手はオ のハリソン、ジョンソン選手はオ アップ三で破り割も取り を関アップ三で破り のウイリング エーランドのウィリング エーランドのウィリング 輸は犯人宅に陰陵してあるを排牧・連署刑事が逮捕した、ダイヤの指

1刺

ラデス

佛國DMC社特約店よ 加糸 多敷着荷

大日本忠愛義會

(は文房製店) 御中食 到土聯 金五十餘

大連市西廣場西入る電車通池田小見科

花環雑ばら屋

稲のう 編りなく乳狀となしたる後よく際絆しつム水を加へ全量を一半となし、電響器又は重響にて稲田一反歩へ五六斗の駅に、縦布させらるべし。 電響器又は重響をに振布させらるべし。 成気を授入しヨクかきまぜて は場にて溶解し、次に本郷拾 は場にて溶解し、次に本郷拾 特曹 7 ツ殺虫劑に限る か退治に

本社新教社屋は起工以来順調に進成移順の選びに漕ぎつけられる見事の總でを終り、更に北側の一部、営人三陸壁の新社屋館奥の美と相事の總でを終り、更に北側の一部、営人三陸壁の新社屋館奥の美と相事の總でを終り、更に北側の一部、営人三陸壁の新社屋館奥の美と相事の総を急いで居るが、本年中にに機関し所謂内容外観共に兼ね備の工程を急いで居るが、本年中にに機関し所謂内容外観共に兼ね備になる。

本社の新築工事進捗す

本年末迄に輪廓は完成





西メントウ河の洪水で列車運転せ

| 東京八日愛電|| 津黒代職士が小|| 東京八日愛電|| 津黒代職士が小

が表すれ、所持金は一切強勢される。若し之を担絶せんか生命にさる。若し之を担絶せんか生命にさる。若し之を担絶せんか生命にさる。若し之を担絶せんか生命にさる。若し之を担絶せんが生命にされている。

られてゐると

市內西公園町二〇九番地見野鶴松 指輪を盗まる

ス、ラデオ機操 七、天氣強報 金、天氣強報

復舊に一週間

生牡蠣とチブ

た。大連市民の日常使用する野本 た。大連市民の日常使用する野本 る。テブス職はカキだけに附続 おいます。

も 夕附近、石油樹織と東防波堤の中 下水森の在る附近例へば瓦斯タン 下水森の在る附近例へば瓦斯タン

産の牡蠣は喰つではならぬ。とも上まり自分としては大連融内の海水が全部不満であるとも又関東州

他の魚類は如何

水産會議員松丸氏から

蠣が危險なら

猛烈な練習

中華足蹴團の猛練習

豫備グラウンドに於て多数の中華青年達の彫銭裡に猛事と決定したが、選手連は毎日午後四時ごろより大連工連中華足骸廠のメムバーは大陸左記十八名の中より

今井博士に質問書 一、大連の牡蠣は不正な加工手段 のある無しに減らず市中から減 出する製尿の賃め海水が不測で チブス酸を駆酔する恐れがある から危険故闘東州のカキは一般

くであった野

| 戦し博士の説明は左の如こに提示してその回答を求ってその回答を求っています。 たかも知れぬが私が大連成内の海になかったかも知れぬが私が大連成内の海の説明した監が徹底しなかっ

金井博士の回答要旨

艮品と不良品の **温別が判るまい** 危險なもの」あることは事實 たのではないか

州艦一の海童物、際飛艇る有機能1の海童物、際飛艇の有機を1の海童物、際飛艇のカールのには関係ないか る期待に一大致命傷を興へらと思はるるのに博士はこの大

墓丘すること 郷域に於ける牡蠣の採収は騰然

市中に多く愛歩く生牡蠣の如

本門家でないから言へぬが私の希 本門家でないから言へぬが私の希 をいふ間壁に就ては自分は水産の をいふ間壁に就ては自分は水産の をいふ間壁に就ては自分は水産の をいる間壁に就ては自分は水産の をいる間壁に就ては自分は水産の をいる間壁に就ては自分は水産の をいる間壁に就ては自分は水産の をいる間壁に就ては自分は水産の をいる間壁に就ては自分は水産の をいる間壁に

渍 〇事業 新興の秋は来れり 世時に當つて人の精神を散舞書間をし サービー年、四十年 ブー アー・オフ・キー 日本 準備車輌~「頓積の各種」 名 東京風菓子謹製 各國語 地名産 大輪貨 ランデー 物 食





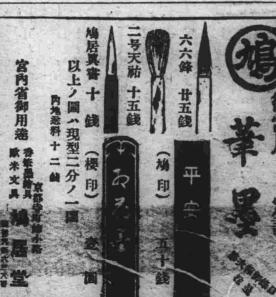












本では、大学性人列車割引 事実の水響戦人教際に売車電子 の水響戦人にも同様側引を奉天厳 の水響戦人にも同様側引を奉天厳 で観り

日本内地及び戦浦方面を巡察した ロシア曲場戦 マルテイノフー行は 七日午後一時十分長春に到産した 水平る十日から向ふ十日間日本概 を配内で観察すると、 図に一座は で得意の妙。

盛し(雨軍零)

近く撫順で

二疊打に生選一點

大連議員は本月表際本人連議員は本月表際本人連議員は本月表際をも迎って本がで一般ファンも非常に別がないとすれば無野獣育協会に登る事と決がないとすれば野野とも迎って本を傾ぎ是が警視を開かれる複様である。

出して世際主は夜頭の賃留守中であった世際主は夜頭の賃留守中であった世際主は大部が表すの父及妻女と関が実家展主診方に拳銃所持の三を置かし金品多数を顕彰波式と図した世際主は夜頭の賃留守中であった世際主はで

修補佐奈木氏は

遺憾乍ら無資格

太田地方事務所長談

る筈である

典業部及は七日午後三時來長四時 した小川湖東蘇雅藍縣長及び岡村 ・

東の他コレラ防疫事務に従事する 者は六七両日に重り満級機能に於事する で発展を動物した 取締に付注意を促す場があつた即の場合に対するので所負し同に火気を開発を開発しているのでが、これのでは、一切に火気を開発している。

一日同窓底に於て歐鵬館を奉行す

変励が 成る脚板の電話に 成る脚板の一下 成る脚板の一下 で し 日 名

整となって居るので入入玉」 をとなって居るので入入玉」 をとなって居るので入入玉」 をとなって居るので入入玉」

安東補報道楊鐵道都默熙三高等歌對安東劍道戰

六五部電

満日社文藝係





久彦はそこまで云ひかけていふ

あなたはいつとろへ

和氏 本日本安六日 野連 本日本安六日 野連 東新報大連支 視察のため五日出張

ヘルピン

十月第一日曜に

市民運動會開催

小學校の運動會と切離して

青年團主催で行ふ

量のため出張中の處七 銀道沿 大連出張中の處

強備中であるが來る十七日率天勝間をなさしめること」なり目 後四時から所員の医球試合を催しても山崎土地保設別のはめ七日午では大阪湖のはめ七日午 送别庭球試合

(四)

魔家炭坑宿營十三日艦家に引返し日煙家を経て三塊石山に行取同夜間家三大縣第一中隊は十二

▲佐糜少將(北平公使館附) 七日

備囘戰に入って

都迎會と関する。

フアンをやんやといはせた

全滿野球第二

動市街に於ける支那の職布工場は 大小併せて二百餘軒もあるが従来 なので工程上にも影響ありとし各 なので工程上にも影響ありとし各 なので工程上にも影響ありとし各 工場主は腰根壁内に含合し質鋭の 工場主は腰根壁内に含合し質鋭の 工場主は腰根壁内に含合し質鋭の

▲石垣柔道数師(大連演場)九日來

があるので今の徳一體に强調である。で今の徳一體に强調でみ債を行じ率県の回收をなすといふ職額行いる職務を住ている。

本 (本) 本

の七日午後一時五十分より、 長春の大壊戦は無選はれたる雨後 長春の大壊戦は無選はれたる雨後 長春の大壊戦は無選はれたる雨後 長春の大壊戦は無選はれたる雨後 長春の大壊戦は無選はれたる雨後 にが電力候性の膝取の事とて果然 にが電力候性の膝取の事とて果然 にが電力候性の膝取の事とて果然 にが電力候性の膝取の事とて果然

▲宮地圖醬館主事同上

防疫會議

支那の陳謝で

無事解決す

支兵附屬地侵入事件

後二時患者の有無に拘 は来職者多数なるべしと を記した。 をいるに対し、 は、いるで、 でいるに対し、 が、 のを、 のを、 をいるに対し、 は、たいるで、 でいるに対し、 は、たいるで、 でいるで、 でいるに対し、 は、たいるで、 でいるで、 でいるで、

二等二國三等一國大入藩鎮の盛況 日から閉盤されて居るが一等三國 日から閉盤されて居るが一等三國

名映畵を公開

、高概一夫、三田戊子等職氏のたるる關係上田原英夫、宇喜多大倉職相、高島外相等は目下病

健変子がふいにさう云ったので と変子がふいにさう云ったので

オートリーヤカーの元祖

窓

0

曜

開

話

渦を報告申上げた。その翌日午 ジョルギ五世陛下に講和會議の経

かし、かつ彼の難點を冷酷から聴くであつた)の風事に指顧の間に接受であつた)の風事に指顧の間に接受

鼠の紹介がなくては入れない。座紹介狀は間接的のもので、再び職

禁じ得なかつた。

ジョルギの影も変もなく、歌

海老名彈正さん

へ報告する以前に、性下に案答す たが、議會政治の本場だけに議會 たが、議會政治の本場だけに議會

な議論が新聞紙上にも競見し得るなどとは怪しからぬといふや

全様つたのであるから、 が場が活動の札を覧つた以上であ 小児が活動の札を覧つた以上であ

の大理石像と大廊下に佇立せねば な大演説などのあるとき、空席な な大演説などのあるとき、空席な どあらら管なく、空しく大政治家

であった。ただ今日の外相

ロイドジョルデの演説を聴きはぐる

午前十一時ごろに下宿を出で、ホースガードの前あたりのレストラ

三時となり、三時代か四時ごろ午後の一時が二時となり、二時

前に入場し、五分ほど前

の海老名弾正さんを、大廊下の片館の饗上で見た感じと同じの感じ

首相の車中談

引揚決定的

トシュルフ極東支配人が來哈して
ツ脱合銀行支店開設につきクルー
ツ脱合銀行支店開設につきクルー

全國的暴動計畫

運動費三十萬元を準備し

天津に總本部を置く

パンクの引揚後其の答案範疇にて調査中であるがソウエート、ダリ

0

1も之は一種の宣傳で問題となっ 御東支の買い既は残りに像へらる め一層強硬の態度を表明してある は決定とみられてある

獨逸實業家の

東洋進出

共産黨の

果鐵支那側幹部の態度强硬

五十四件保險金百四十三萬圓で、一百二十件金額約七萬圓の被少で、

一種での氏は七日郷表した

簡保成績

四萬圓に比較すると、件數に於て前年度回期間の六千百十二件百十

八月は十九萬圓

一ヶ月学に於ける暴爆數に相當・二十九萬國の増加で此増加は凡そ

車中左の如く語つた。

になる響だ三大審議會の答申案作成と金解禁の時機とは勿論關係を持つ。
最の離上などでは緊繫の時機其他につき意見を述べた事はない、懲べ決つた時は閣議に諮ってやるずして観重に考へねばならぬ、緊繫の爲の避備に認ては秘と井上駿相に一任されてゐるのであるから は解禁する向きもある處から十一月記などの想像論が際はるに至ったものかも知れない祭を行ふ事にも決つてゐない又五年度豫算の編成が終つて其內容が財界に與へる反響に見極めが付けのるが之は必然的結果ではない、答申家が解禁の條件を貸すものではなく、又答申窓が出来以內に解 金解禁問題に對する現政府の態 けて考へるのは當らない、政府も之が黙策には重きを置きいで居るのである、最近失業問題が漸次深刻化 後に及ぼす影響の深地なるべきを憂慮して居るものが多いやうだが、勿論影響なしとは言はぬ飲の解禁に對する氣構へは未だ完全なものとは言ひ難いが大分眞剣に進めてゐる樣だ、世間で 型行の時機に就では今少し之を見た上でなければ、態度は既に組骸嘗初職然と近き將來に於て職行する方針であると驚明し 一月説などの想象 野策には重きを置き社會政策都會に於て特に憲法が東次深刻化しつ、あるを以て政府の整理 を選んで断行する方針

の問題

恒久財源を見出すのは困難

井上藏相の財政方針

は十五日から本線一部の列車を改正する筈であるが長哈問を近の運行を左の如く改めた石列、ヘルビン優九時十五年の軍行を左の如く改めた にある、東支呂督辦の更決設のた を解雇した監からすれば閉店引發表に茶々を入れんとするの傾向 に六十五名の雇員(當地在住金屋表に茶々を入れんとするの傾向 に六十五名の雇員(當地在住金屋、本野州宣應のため共同宣言の の是非を決定する筈であるが、中央の機は窓管部の内容に不満を担く 【ハルビン特職八日發】メリバ政機は窓管部の内容に不満を担く

刺客の裏をか

脚突慢が運動物へ日発 上海に於ける 大津に終し長江以北を工作地概と 大津に終し長江以北を工作地概と 大津に終し長江以北を工作地概と 大津に終し長江以北を工作地概と 大津に終し長江以北を工作地概と 大津に終し長江以北を工作地概と 大津に終し長江以北を工作地概と 大津に終し長江以北を工作地概と 大津に終りる。

軍機張宣傳を阻止する手段を採 さざる限り政府は今回の如き海

は電通記者に動し其事館を否定しと述べた、尚ニューポートの社長

自動車を騙り真茹驛から乘車

独へる

てゐる事は此一事を以て朝かであ

天津各機關は緊張し之が跳策を職が出り天津管備司令部に急電あり

代表聲明

九月二十日まで

鳴弦の御儀に用ゐられる御弓 極左派の活躍に

蔣氏の身邊危險

調印すべき旨を整明した のでは、 のでは

閣派の反蔣運動も漸く熾烈

の一般であるが、主として総置公債競行 生智氏は此間に在って廣西版と眺であるが、主として総置公債競行 生智氏は此間に在って廣西版と眺めるが、主として総置公債競行 生智氏は此間に在って廣西版と眺めるが、主として総置公債のであるが、主として総置公債を持ている。

十月被領域と舞せられ

御号四張りは目下東京府下職の旧の石津貞重氏が鑑製を急いでゐるへ寫眞は鑑製中の石津氏)宮城内にては夫々御趣備を進められてゐるが御談生後七日目の讚書隱故の御饌に用ゐられる

哈銀滿銀合併

雜穀輸出貨車の 配給復活を交渉

學堂教員の講習會

哈市會議所が東鐵に

お聞され度しとの大意を文書を以て交渉したが、契約品のみならず 今後の商取引に影響あるために支 今後の商取引に影響あるために支 本機常局の回答如何は重要視され である、東鍵が突然償車配給を体。 である、東鍵が突然償車配給を体。 である。東鍵が突然償車配給を体。 である。東鍵が突然償車配給を体。 である。 の發表に關しては商人の立場を た と名政府に進言し古状から三十一 を禁止せよと奏交渉域をして其旨を禁止せよと奏交渉域をして其旨を禁止せよと奏交渉域をして其旨 対 軍職は要称の暴騰に悩まされて ・ なる。これは小麥の陽係である ・ なる。これは小麥の陽係である ・ なる。これは小麥の陽係である。 に凱合したものである

海軍通を使つて 軍縮反對を宣傳

日本主義宣傳

米資本家の陰謀暴盛

電話六四一〇番大連市信濃町岩代町角

三

病機査を施行するがその日間は左の中乳機取営業者に對し畜牛綿核 利用し左の如く感覚教堂の講覧會 利用し左の如く感覚教堂の講覧會 ・開催する管 通摩堂の秋季休楽は從來十日間 हं ज

昭和コロダイン





年紀念割引大賣出 大連市吉野町二〇割五分引 獵具附屬品

代理店

島々の肉汁 佛回製高級滋養劑

定一般受験學生話氏の腦の.在等問題等 職務人病、神經衰弱症、腦發血 發弱、虚弱の人、結核難者

郎

州屋事 中 村景太

味のよく 香り 三拍子揃った 3 しには氣に入ったので、ヘルりだの概花はの展響がとてよところの色彩と翻線とであっ

展望がとてもわた

くで、その上、そこ

たりの風趣もすき

今のハルピン

は全然の平和とは

三年間の目的で見聴を試入会る七世田臓大麻でもの風俗、生活状態等を大田職大麻でもの剛氏も楽蔵、南大阪上本町二丁コ森木信義でも

松花江の河岸がもつ展現、それは晴れた日、太陽の射線が新岸のは晴れた日、太陽の射線が新岸のは晴れた日、太陽の射線が新岸の

かなり出しさらに会って窓に健議しています。 その晴れた日には、丁度その日になるとの晴れた日には、丁度その日になるというにいる。

なに、その様での遊歩は東京の艇 をよりもどれだけすきになれたか 分からなかつた。取分けオテル、

た だつた。 だった。 だった。 だった。 だった。 たが、 快適に且つ彩融に動くでも か あらうロシャ女の情報がスナップ アップ出来たであらうと云ふこと

をしたかも知れないのだが、へ 水をしたかも知れないのだが、へ 水をしたかも知れないのだが、へ

立脈なロシャ建築の機つかをも つた。

ホテルの周暈をでまかせに歩いた

だけである。説ねてくれた三、

ピン

K

いベンチでもあればといふことを

で散歩するその姿が著るしく減つに、て影響をするとかで、ロシャの精・

れらに就いて一々記述する際にもとい

となく散歩した。わたしの好み

は度

| 下記書が吹き 込んで全外 | 記述三名、不治の重続者三十人、 | 大に | 眼浜のため前目になる者が多い、 | 症者十一人、 | 電話三人、 全首二人 | 野菜も同様喰ふ事が出来ない、 | 飲香水治四人、 重症三人、 | 電話三人、 全首二人 | 料水は汚れた生水である、 之が為 | 症二人、 耳髪四人で其他も悉く性 | が病人である、 最近の調査で脚氣 | が病人である、 最近の調査で脚氣 | が病人である、 最近の調査で脚氣 |

交通事故と

泥棒の世の中

八月大連警察署を

通じてみた世相

在監者悉く重病患者

記念章詐欺事件

関する御大災記念章詐欺事件は七 取調一 長島氏等三名は起訴

段落

は監修で 一大記修で が、常徳士國藤藩吉麻名 一重役里和校、常徳士國藤藩吉麻名 工重役里和校、常徳士國藤藩吉麻名 重役里和校、常徳士國藤藩吉麻名

日際統(長島邸のの實弟)鴫原亮 六氏と共に賣鵬方面でも蜘蛛器へ中の長島邸(長島隆二氏實弟)原 としなった、御長島、鴫原は堤清中の長島・鳴原は堤満の結果強制協分收容 内定一兩日中に其の手續を採るこ日に至り取調一段落を見たので司 は蹬擦墜減戦として何れも起訴と

近り出る團結の叫び

その社會的地位を引上げやうこ

大連の大連の女給向上會組織

マネキンの出現

人の立奏――と見る間にサツと幕が閉まる、正に三分間、あツ、マネ四時、サツと幕が絞られる、孔雀の黒幕を背景に桃色のドレス、瞬手に足りない掘立小屋をめあてに右に、左に、なだれをうつてゐる、小大群衆が犇めき合つてゐた、騎馬巡査が馳せつける、後から見てると大群衆が犇めき合つてゐた、騎馬巡査が馳せつける、後から見てると 朝博を前に大人氣 見てると人の頭の波が一変に、間口三間見てると人の頭の波が一変に、紅白の幕 過ぐる五日の午後三時、京道路が郵便局と無難銀行の大選等に阻まれ殿んでできたで、京城唯一の大闘場たやうな京城唯一の大闘場たやうな京城唯一の大闘場

秋晴の鋭い陽光が額を刺す

一大連カフェーの女給達は時流で 機すべく試験中であつたが、その進展變化に善處して女給聯盟を組

を上げやうと云ふので既に山本飲べた。 ◇…**向上會は** 大連署管内に り規約も脱離し近く大連署の認可 を受け發會式を舉げる事になつて ある、規約によるとこの ある、規約によるとこの た場合調査の上限分の教演を 野な場所を定め會員中の希望

◇…将來有益 と認むる按歐

旅客列車顚覆し 外傷者多數

は、していた。 「ハルピン七日發電」東鐵入電に チナヤより敷援列車急行した。こ は、1000年のルピンに向つた旅客列 た、原因は赤露人の所築と言はれ 生は出験後間もなく脱線顕覆し死 た、原因は赤露人の所築と言はれ なれば七日午後八時十分ポクラニ れが爲め東部線は運行不能となつ はれば七日午後八時十分ポクラニ れが爲め東部線は運行不能となつ はれば七日午後八時十分ポクラニ れが爲め東部線は運行不能となつ 傷者多數の見込である。ポクラ車は出殺後間もなく配線順覆し 東鐵東部線の椿事 原因は赤露人の所業か

Ξ



ワイシャツ

クタイ

も、わたしはそれを二度見やうとあれ、わたしの愛したいヘルピンあれ、わたしの愛したいヘルピン **傅家甸がどんなに敗盛であつて** へるも 一十年々では署名して来ましたが今日までの多くの旅行者 は殆んど中途で中止されてゐま は殆んと中途で中止されてゐま

シア街全景は羨ましいと思

可二五和旧鳥祭 は来る十五日、保 は来る十五日、保 は来る十五日、保

と、微量の不穏な気氣とが何となったりした感のあるヘルピンのロールに関ってものでは明かになかったりした感のあるヘルピンのロールになかったりした感のあるヘルピンのロールにない。



施らず係斂事態出動で取職を近めの活動に入るべく入日は日曜にもの活動に入るべく入日は日曜にも べく八日は日曜にも、一般事局では更に次 | 教授|
| 外校|
| 外校|
| 外校|

七日、夜初會合 大)小手山(京帝大)下B糜田、大連ラクピー俱樂部で改稱)では九月七 (世)以上の他際れたる同好者の入大連9ッピー俱樂部(大連實業ラ | 松崎、主將有田、監督井村大連ラクピー俱樂部(大連實業ラ | 松崎、主將有田、監督井村 | 大) 小手山(京帝大)下B糜田、

大連ラグビー

位置決定

眞ツ紅な唇から※

死體遺棄 並に社會的に慰者な善事を行った一店舗に三ヶ年以上戴綾した者、 現金掛自由併用

日本 (本) は (本) 者に (本) を (本) を

◇…表彰など

十一月から實行

中は結局大多數を以て現金掛自 ・ 貯金獎勵の件は斯る强制力を はて私経濟にまでタッチする事 を論議するは不見識であるから を倫置であるから 各個所の自由意思により努めて 提案の概官に深ふやり努力する 生活改善に闘する滅鏡社員會評議生活改善に闘する滅鏡社員會評議 満鐵社員會の生活改善

Wall 指等も可決し其他 空間の職行、麻雀の廢止は何れ 時間の職行、麻雀の廢止は何れ 時間の職行、麻雀の廢止は何れ

最後に左の決議をなし五時中散會

會開催等も可決し其他大に疾病防止の爲め家庭衛生講習

決

四年間を費して 全日本徒步旅行

香川縣三豊郡財田村大西京三氏は 日本一周の徒歩旅行を計覧し大正 南は寒霞まで隈なく路晦したが更 に南満州をも突破せんとし陸が朝 來滿した香川縣人

安奉線を沿ふて六日午後 福在し撫殿から大連に向ふ館であ機拳天寺に宿をとつたが、「林三日機拳天寺に宿をとつたが、「林三日

營口の虚疫 益々猖獗

合併問題で







出出国五十銭まで

・米國ステットソン會社 英國グリン・會社 きて 爽やかな秋に觸れたとき その時です

打帽子 伊國ポルサリノ 會社 日本著名會社製等 七 週二十銭まで

のもつ醍醐味は、さて「知る人ぞ知る」です運動にまれ、散步にまれ、軽快なハンテイング

英國グリン會社製等等等多數入荷のもつ醍醐味は さて 一知る人ぞ知る です

鬼が話した

船首にくだける金の壁 をび散る波は金の壁 をの聴はまだ遠い

まへたちが私に愛と感謝とを捧れの子供の遊星たちよ、私はお

それから、あまたの配の賦く夜げてゐることをよく知つてゐる

げてゐることをよく

月がの私の美しい光は地球の人々からどんなに愛されたとでありませらの人々は私を詩に作りま

太陽。 (雨手を大きくひろげなが

太陽と遊星。(一緒に)あ、み空

おじぎをする

現れる)

太鼓艦かけて

だかもさんず

5

お月さんのなかに どうしていつた

雲の波間をおしわけて

天女の船頭こいでゆく

お話しさ

鬼が話した

が、我々の世界の宇宙はすべて太陽。おう!かわゆき地球よ、だ

冬の世界となるでありませらっり、氷にとざされた裕たいとこ

(此の時唱歌騒がしづかにうた

ひとりでいつた

ピョンピョン飛んで

清荷

雨の降る既に

お月さんの中に

ついついつた

遊星一同。

天使乙。 (歌ふ)

だん (一大きくなる月の

學習劇 星の降る 0 (四) で、 はします。十五日には残い美人の はします。十五日には柔かく 用はします。十五日には柔かく のやうな優美な姿を西の空に はします。十五日には柔かく い夜を興へながら二十七日の間 は私を愛する地球の人々に美し

青山 拾夫譯

職はくば永遠にあなたのめぐみ (太陽の前に頭を下 めに永遠に光と熟とを悪み暖へれしく思つてゐることである。 射してくれてゐることも私のう人つて私から送る光を美しく反な前たちはそれらの星の仲間に 地球の(太陽の足下にひざまづ るであらうの

をついけて下さい。

おう、王様!様は光と繋をめぐなたまふ日のみ神に心からのおもし、わたしたちの世界にあなたのおすがたがないならば私たたの世界はとこやみの世界とな 夏の女神。太陽がまつすぐに地球 女神(四人一緒に)私たちの愛す がたはどうして寒い冬や暑い夏 夏、秋、冬の女神が現れる) 角は西に向いてゐる が出來るかごぞんじですかっ る地球の子供さんたち、 んで立つ へ月姫は後に下がり太陽となら

5

物をもつて來るときです。

いすきないろくくのおいしい果は皆さんがたに皆さんがたのだ

のなかにお月さん

は置は短く夜は長く、書物を贈 バカリデス。 窓い谷がはじまります。此の時 一ネンセイニ窓い谷がはじまります。此の時 一ネンセイニ 上を照らしはじめる時、そこに

タラウサン ガクカウ

ユカナウニナッキー オナジャウニナット・ エンピッヤー エンピッヤー エンピッヤー ゴキテ

シタ キタナウゴバ タラウサン チラウサ デス オイダシタインガ ワタシ シニタス シタ

・スノ 和 スルヤウニイツ タラウサ 歌 モン

イツモ

りし足心持かな りし足心持かな × 近藤 重古 重克 M - 38

植物等

性

光りて秋深みゆく・ ば我の學びし数宝見えぬたそがれに母校の方をかへり 見れ

ハリラ トツホン マウハ オ シンハ オ シンハ コ

ヤマソタニウシクハトテサ

ウ

陽切君の製作したもので板面に多イサインがある。これは五年生費 者の製作になるヨーロッパ模型地 間である 博物の方では、いろくの動物の でも大古の動物プロントザウルス でも大古の動物プロントザウルス その他 南アメリカ、紫波 横たはつてゐる。 その他南アメリカ、

目下計畫中ださうであるが になってゐる。それから、

年教育品展覽會二十周

出品物のぞ記

な作な分

毛 影

を美し

機々の模型地圖が出來てゐる。そには大小 州の模型地域は長さ十尺的六尺と の中でも四年生小谷石夫、河村博 君製作の軍艦、下は四年生林 の 高眞散川=上は五年生石井 野 とは苦心の腹の騒然たる立脈な作 験の出來るホヤの内部散明線型な がの出來るホヤの内部散明線型な があるが三重に分

た金丸先生に案内してもらつて展

お次は大連一中だ、西内校長が授

立派に 出來上つてゐる。

大連一中の部

質館出品物製作の樂屋をのぞいて

生の大森、鴻野の雨君は目下すば らしく立派な旅客船を製作中だっ

ものである。それから四年

あるく、先つ理科準備室に足を入

こうにはステームエンデ

置者の喜びさうなものには簡電

作製を急いで

展覧画 富日、郷生高女の がツクスを置いて、一中校舎内の がツクスを置いて、一中校舎内の がツクスを置いて、一中校舎内の 文字が次々に現れるやうなしかけ 数の豆電燈を取りつけいろくの

ウグイ。モシ マテクレタラン ノレハ アナタガ ノデス。ワタン タラウサ 1 及 及 ス モレ 强健肠

服用あれ 地域の先の杖 神ばぬ先の杖 ではなったの杖 ではなったの杖 ではなったの杖 ではなったの杖 会傳教病験が繋んしては天皇の一会傷、下痢は勿論肺でなる。 五十入三十錢 八五十八三十錢

堂牛賽田山,京東社會樂資本日 連大



トリアゲテ 大チャ タスケニ シテクレー」オデサンハ デア ブルー・ミチアンナイラ 中ラレナイ、 タンケ ゲズゲズシ 1 (96)ハシリ 9 ラ ウ

ニド

y.

ル

3

チ作

面

か

5

0

消

7.

明

3

く汚

な

舗和歌山市三年阪薬劑師自標堂れ根本的治療の良薬人助に繋ずれ根本的治療の良薬人助に繋ずれ根本的治療が良薬人助に繋ずが、 下宿屋向貸家あり 下宿屋向貸家あり 正直洋行 内

東京電氣概會紅出張所 お部屋のお花を金にした テー Ħ わたしのきものを銀にした ランプ さい可愛いお月 0

端たす逸品なりと言へる を養に理解ある士への天典 の美髪料である この意味 に最も善く大衆的要望を で表する。この意味

後である。 を保持する真の男性美の象

まづ美髪!

O七·順大·O天·羅小

「北の方線が、

が、高い天井へ夢のやうな光芒を 一般色の様を張った暗顔形の樹葉

では、また、コラ斯ふしちに、マクニン服んで「無いちんだ」。 「様の最が、はや繋が利いたのか、マクニンの別力はで、なる人だ、コラ斯ふしちにいるんだ、コラ斯ふしちにいる人だ、コラ斯ふしち

毛皮鞣染色

品

東郷町九三 樓鄉町九三 樓鄉町九三

文室,他,牌,脚,脚,

耳をすますと、虹の鳴くやうなの下の好月夜のやうだつたっ

集めて、御叮啷に排金まで掛けて りと躍りこむと、もと通りに都を 風のやうに入つて小太郎がひら

はさず蔀を一枚抜いてしまつて、

を耳まで切つて 急に ゲラ を耳まで切つて 急に がラ と、 虚へ と三人はいきなり表へ と三人はいきなり表へ とこんはいきなり表へ はよいさん、はよりででに来ずた。 これちいさん、はよりでに かって はまれ、 出たよ、 出たよ、 出たよ

大連南山麓柳町三二〇共營住宅

309

永原小兒科醫院

電話七九八七

云ひながら松戸を引開けると、

さずと寝たがよい。猿智惠はよせ

見せた上のことだ。それより脱野の娘の方だが、壁すところはこのの娘の方だが、壁すところはこの

◇江戸情史調◇畑

渡殿は下五尺が格子に板を張り太郎どん入るぜ」

满

(四)

安

(105)

暴漢去來 (九)

方へ忍んで行くと、 凄声があいて、それを入ると廊下

中心として平場に、金解禁の「何」
で、爾京後十日頃カメラに遭入るで、爾京後十日頃カメラに遭入る事になり中止された。此の映畵の大體のストリーは麒師に、興味を大體のストリーは勝墓のため歸國するの

日活特作時代劇

「なにか用か?」 「なにか用か?」 「なにか用か?」 「では今晩は酷してくれと傷へてくれと傷へて

る、 扇下がある。 左へ曲る小廊下があ

であるかを國民に知らせる方針

之が出來上れば、

省の後援映

と、そこから、右へ折れると小

まづ右へ折れて間の板戸に耳を

された映畵に現はれる響である。

「おれた映畵に現はれる響であるが、
「なれた映畵に現はれる響であるが、

日活現代喜活劇

入江たか子 主

速

RR

草間と吾妻・ 東亞を馘首さる

人の男が息をひそめてゐるのだつ 女面の小太郎と壁の目隣五郎の を すると、すやくと糸されてると、すや人と糸されてると、すやくと糸されている。

更 資語 松竹映畵の 歐洲輸出

おきない。 地として公社大政革の際性となった。 東連映画のスターとして活躍して 東連映画のスターとして活躍して 東連映画のスターとして活躍して 東連映画のスターとして活躍して 東連映画のスターとして活躍して 東連映画のスターとして活躍して 東連映画のスターとして活躍して

ても振られたもんじやない をすと石工と俺と三人玄関 ができる。 ができる。 ができる。 ないででで、カンテラの ができる。 たのだ、こ。 その内に夜が たのだ、こ。 での内に夜が たのだ、こ。 での内に夜が

帝國館の原君、あの生れつきか、 わけを問へば「今日は物 ペシヤつて たのだ、」。その内に夜がたのだ、」。その内に夜がたのだ、背の雨模様が到野なたので、なつて屋をなって屋

歌の何處かで井戸釣瓶の音・一服つけようとした時、屋 imi

| 所作脚色::两條照太朝

五味國枝、都さくら、高堂國

帖

落縁に曾つて演ぜし 落縁に曾つて演ぜし 変峰に曾つて演ぜし 00000000

九日より謝恩 圓

モデーン怪談

大阪市此花區吉野町一丁目大阪市此花區吉野町一丁目大阪市此花區吉野町一丁目大阪市出花區吉野町一丁目

男岩

樂にて効果判然百聞一見に不如

野内服敷と同様の断果を育すで強い、一般では関内薬部の組織に浸透吸収に塗布せば関内薬部の組織に浸透吸収と内科外科ッタの厳症に浸透薬コリサと内科外科学の一般に浸透薬コリサ

リサ浸透療法

まずに治る

色が上でをめても

くする

からが、出 朱の唇に 昔なら チラを覗かせた スモカの歯並

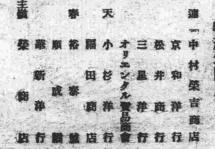
御僧物に • 御子標方のおやつに • ビールの肴に • 御來客様に・御食後のフルーツに・海に山に・

ワイキキ印パインアツブル 講座の御喜びも皆様の御嗜好に最も適するが故でも

特等品、ハネーデュー印」「スキート・ドリート」印の 種もキット御氣に召す事と信じます!!

HAWAIIAN

PINE-APPLE



"WAIKIKI" BRAND



西清等侵 一本日高貴販 高が如實に之を

社會名台納嘉

らいたせばとて、女男の種が絶え でござります。女男の五人十人ど でござります。女男の五人十人ど でござります。女男の五人十人ど 三左衛門はいつか袴の壁を掘ん **「悪ともに脳線まかせの私奴でご」をとより命を差上げた三左衛門**

す。だがそれもこれも、みな平家 死んだ奴のしあはせでござりま でになる殿様のお顧みになれば、 でんだ奴のしあはせでござりま をの時、その渡崎の下では、二 がら滑つて行つた。 まなひきない。これでは、二 相模は下つて、三間毎に縄張の「かしこまりました」

ぬしただでない。 馬鹿なことは申 鬼が出るか蛇が出るから「待てくく三左、どうも此脊はお」「虁な奴だな。だがまな びの正體がわからねエッわしを大 の手に握らせたやうだい に入つたんだな」 女の跫音をやり過しておいて、 鬼が出るか蛇が出るか、お頭目に「虁な奴だな。だがまあい」や、 っだがあの 徽夏吉次つて

のての酸線でござりますから、

東和商事と松竹・ネマの総議に依地が、職出作品の鑑定に就いては、松竹の城戸四郎氏、松竹の城戸四郎氏、松竹の城戸四郎氏、 松竹映画の歐洲輸出は最頃來朝せ ネガ十二本を 選定發送

らんけど、あまり持てすぎて腹がが云へまへんク、會社まで休む様 **純?な誰をしかめて、ぺ** 日焼けか知らぬが、とに なる程物がいへまへんわ

一聞いて居る

がツルし

しとするじやねい

五

響節約を繋跡して多年服装の金幣、 大阪の歌舞伎に在つた服飾思正(本名)は最近松竹下加茂に入社し、竹内監督の下に、鈴木澄子とし、竹内監督の下に、鈴木澄子と大に「かるめん」に主滅する事になった。 0

井上蔵相發案の

を据え付けた。 を据え付けた。 を据え付けた。 下に「魔剣籠釣瓶」を完成した。日活の小川隆は渡邊邦男監督の

左は高党國典》
たは高党國典
が語り、九日より帝國館に於て
お川右太衛門が推き出した江戸獨廢

良い

Walkiel

閣権でつ以を信曽の大多が所張出連大ノキマ ! 第石費の一堆距東大るす供提

日より

禁禁が

內田 醫院 門

φ-≘-≘-ε-ε-ε-ε-ε-**γ**ε-**ε-**ε-φ

\$-\$-\$-**\$-\$-\$-\$-**\$-\$-\$-\$-\$-

日本賣藥會

察察 診診

室室

內科專門

櫻井內科醫院

電話七〇〇〇番

権內 特二九四 外地違大國 十定 四十 積七十 十二科縣十五 鐵銭 用鐵錢錢 りあに店業名有國全

大連市三河町十八

集替大連三川五十銭まで 「信濃町四五 「信濃町四五 「日本) ピゴム防水

梅雨の空……

演説提影と云ふ處まで提影したが 二十八日は蔵相宮既で井上蔵相の 二十八日は蔵相宮既で井上蔵相の 井上版相の贈演代時のみでは金w を提影する事になり東京キネマ會 を提影する事になり東京キネマ會 み臺

一日46

多 海 軍 之 か か オーレスピアリー 演奏 南君大衆線 東君大衆線 マーク エーク スピアリー 演主

痛經神スチマウリ膜腹クマクロ肺

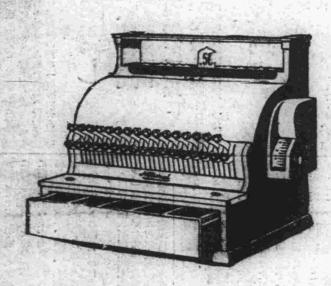




登展する商店の出納に欠く可からざる

絶對に信用せらる、理由

- 1 需要が多い一愛用者二百九十五萬を突破し日々激増しついあり。
- 2 種類が多い一大小商店向五百餘種の外、出納器、會計器、統計器の各種。
- 3 構造が優秀―加算器その他機能完全、堅牢無比、責任保證を附す。
- 4 價格が廉い一大量生産による廉價二百八十圓より御撰擇御自由。
- 5 安心して使へる ― 愛用者に満足のサービスを實行する事四十七年間。

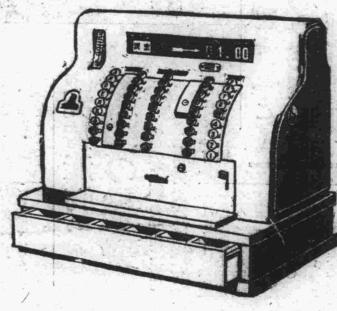


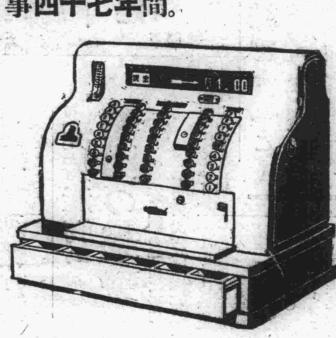
容易い月賦 説明書第一〇 申込次第選呈

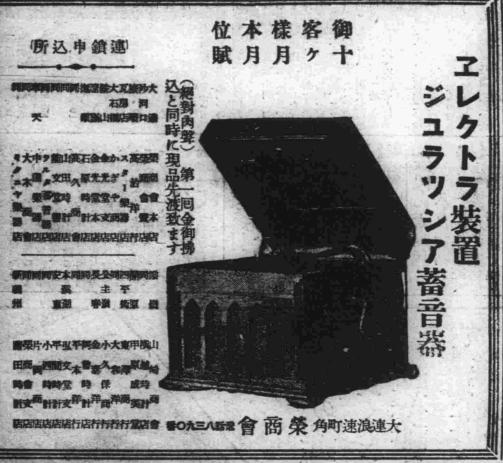
米國貿易株式會社

ナショナル金銭登録器部

東區朝日町四丁目







構造—計算—鑑定 宗像 建築事務所出来的原生

張替(大連)三三〇番 電話(代表)四二二一番







支那市場を繞る

列強の貿易闘争

◇…而して右諸國の中米戦品の直接輸入が異常なる進展振を示して

顧出に於て前年に比し日本向二百

進ざる」に至ったが爲めに外なら

製品の大部分が國外に販賣

露支雨國の

巧みな宣傳掛引

、一定區域に於て若干年間獨占

双十節迄に實施

京義丸二千四百噸を増配。 本汽船に動し現在の天草な本汽船に動し現在の天草な本汽船に動し現在の天草な

主席師長の兼職解除

結局は双方折合はん

南京に反蔣氣分漲り 軍官學校生徒も陰謀に參加

の鑑司雅園民政府要人は殆ど上海に集まり首都はがら空きで胡漢民氏國民政府を代表し職果夫氏繁都戰し壓生の逮捕さるゝ者既に百餘名、其の他早くも逃じする者多數あり南京城内は戒戰分布かれ各種成司分に依り直ちに取除かれたが反蔣氣分は今や首都に横溢して軍官學校學生間にも愛加者ある事發成司分に依り直ちに取除かれたが反蔣氣分は今や首都に横溢して軍官學校學生間にも愛加者ある事發成司分に依り直ちに取除かれたが反蔣氣分は今や首都に横溢して軍官學校學生間にも愛加者ある事發成司分に依り直

刺客の背後に潜む **至支的反蔣聯盟**

將氏は拳銃の一彈を浴びて 負傷した事が判明

動客及び其の一味は馮潔の者ではなく汪兆銘、陳公母潔の左ば融と闔縁山深に買耽されたもので其動客及び其の一味は馮潔の者ではなく汪兆銘、陳公母潔の左ば融と闔縁山深に買耽されたもので其し刺客の放つたピストルの爲め左大陳部から腹部にかけて一難を浴び負傷せることが判明した、尚は刺客の放ったピストルの爲め左大陳部から腹部にかけて一難を浴び負傷せることが判明した、尚にあると過日佛和泉の私既で刺客に襲はれた蔣代石氏 質後に全支的反蔣聯盟が糸を引いてゐることが明かとなったと 依然赤系を弾壓 私既で刺客に襲はれた蔣介石氏

にして響支建備交渉が除程進歩し め子弟の教育に就いて非常に解すれてものに對する支那側官憲の せられソウェート教師は次第に影の せられソウェート教師は次第に影響を開いるのに対する支那側官憲の せられソウェート教師は次第に影響を 直つて教育側からの取締命令が發

東支局内職員の身分を調査

教育方面も嚴重取締

大震撃となり來る形勢にあるを看を、大震撃となり來る形勢にあるを看来、中央政府と異り直接東鐵に關係を明とするので管理局の正職局長中央政府と異り直接東鐵に關係を明を全部管理局の正職局長をであるので管理局の正職局長を開発を発達しめずるとするので管理局の正職局長をできた。 あると對外的に宣順に努めてあるので管理局の正歌局長 して其地壁の確保に努めついあるして其地壁の確保に努めついある の報道に依れば鹿鏈勝氏は國民軍の報道に依れば鹿鏈勝氏は國民軍 第二編遣區主任の名を以て五日の報道に依れば鹿鏈麟氏は國民 鹿氏軍費要求

山東の雑色軍が 國民軍に背反説 任するであらうと

東北省に適用される 特殊工業保護條令

國民政府から通知來る て最初製造するもの内、自己愛明のもの或は外國の内、自己愛明のもの或は外國の

出業を接続することとなり東北省

たが、其策略方法及特殊工業の種にも之に関する規定を通知して來

丁、機械を隠用し或は手工を改良外に貸の代用品~製造するも

文武官の劃分は

経國際列車は從來一遇一思 のパロヴスク經由浦點间の のパロヴスク經由浦點间の

通のため

選に 回の處を に浦

要一取職に任ずるを得ず、師長は政務 | 各級無部に通電し一致主張せん事 | 開業に任ずるを得ず、師長は政務 | 本き線での剣職者を一律に解除せ、教行委員會は中央政府に對し十月 は之を政治會議に過附して決定すれる事になって居るが、該會は全國と取り、 は一次の人間では、
は一次の人には、
は一次の人には、
は一次の人には、
は一次の人には、
は一次の人間では、
は一次の 吳光新氏 近一離連

電科工業、其他重要工業の創物工業、製造機器工業、製造機器工業、製造機器工業、

4千年間材料税を免除又は減

事権である
日本の二千二百四十二萬海陽南を
られた事實は軽々に看過し得ない。示してゐるが、其增進率に於ては

職人質易が前年に

五百萬海陽雨を首

雷時山東方面が紛糾せる支那政局 「百萬海闕兩、其他獨、但各國と 「西萬海闕兩、其他獨、但各國と 「西萬海闕兩、其他獨、但各國と

本語の変映として日鑑代用・伊等が天々増加をなし、佛、伊等が天々増加をなし、中三萬預開雨の各増加、其一三萬預開雨の各増加、其

も歸られずと云つて家族引継めの 氏は射過危險の爲め目的の天津に 氏は射過危險の爲め目的の天津に 氏は射過危險の爲め目的の天津に

來た貨幣二個宛入れてある

聯盟總會々場と 事務局の定礎式 七日創設十年記念日に舉行

参館中の各國代表打揃つて列艦した、右の中には職職各加盟國よ職盟総會 A場と事務局の定礎据を付の職あり折続職盟総會の爲め盛大なる視質會と共に工費八百餘萬圓を按じて建設さるべき國際。 『ジュネーブ七日發電』本日は國際職盟創設十周年記念日につき

大連の油房業者は現在の不況を打 職職出に一線の職光を認め極力之大連の油房業者は現在の不況を打 職職出に一線の職光を認め極力とった おが今英職を締め職別諸國に職入 が脱路の擴張に鉄意努力しついる

九日夜到着

通りである(單位順)

親日家の シ博士來連

満洲特産物の 輸出の趨勢 當業者丸粕の輸出に努力 原料大豆は盆増加

17 大大大学をはまったとしたと言ふのである▲ でなくで、その暗然で、知る由もなかったことは確だが暗殺」がどうなつたか、は、一つてるて、その暗然で、知る由もなかったことをは、ないる人に、その暗殺」がどうなつたかのである▲ 一覧でなくで、その暗殺」がどうなつたかのである人に、その暗殺」が入ってるて、なる異式群氏からの理点が入ってるる人に、といる人に、といる人に、といる人に、といる人に、というの理点が入ってるる人に、というの理点が入ってるる人に、というのでは、というないが、というないが、というないというない。 町車が門先きにさしかよるや、ビ 町車が門先きにさしかよるや、ビ 町車が門先きにさしかよるや、ビ つて來たものだが去る八 から 全市場の思想材料となっています。

に要した手當八百四十九萬元、三回に取りた手當八百四十九萬元尚今後に要した費用九百十九萬元尚今後支用を要するもの九百二十八萬元。 で合計一千七百六十萬元を至急支で合計一千七百六十萬元を要求した 三千の勞農兵

新疆に侵入 神電八日發』廸化發電によ

「古林特電八日發」吉長級市戦 動震長後任は既に前北翼鋼路局長 路間長後任は既に前北翼鋼路局長 路間長後任は既に前北翼鋼路局長 路間長後任は既に前北翼鋼路局長 路間長後任は既に前北翼鋼路局長 日治外法職断蹶の新支回答文を誘
『北平七日穀章』佛國公使館は本

吉長吉敦局長

工場指道

に天無特無八日發」民衆運動の急 を驚方面に關係ありと聴まれて居 るが、同校の社會經濟學研究會は を変質會主任何服其他は徐工 場に赴き經濟狀態や製品の取引狀 場に赴き經濟狀態や製品の取引狀 場に起き経濟形態や製品の取引狀 であるとも見られ一般の

實行豫算編成は

明かに議會無視

貴族院方面の意見

浦鹽航路

増發さ

6

認可申請

九月の米相場 大變動は望み薄 原木仕同が増加したに依るもので を示して居る、今月に入つてから は奉天方面よりの入話あり解え増 加の傾向を示し舷々需要排に入つ た複様である 二十一分(福州時間)京城を出發下り試棄機は七日午前九時 日福連絡航 時頃の豫定 したが周水子飛行場論は同午後二二十一分(帰洲時間)京城を出發

されたと言ふ際は二 されたと言ふ際は二

新陳代謝を を良く 血液の循環 迅速にする 旺盛にする際の現象でありますから 分泌することがありますが 之は栗の作 間質によっては設修して多量の病毒液を 中その部分に熱をもち極痒を催し 或は するの卓効があります 『妙布』を貼用 部を迅速にする結果、

「なる身體を強健に 震妙なる『妙布』の作用は體内の毒氣を し、肉臓諸機能の運動を促進して新陳代 血液の循環を良くして精氣を過 病毒を吸出して血液の循環を 妙布 して A A

要は次の

排日密令に對し 嚴重に抗議 光總領事が王氏に

治權撤廢反對の 難し獣目骸での際分を出した事に

答發表さる

滿鮮視察議員 友會代議士三浦数平氏は七日午後五時遂に逝去した 三浦代議士逝去

社用品

一般 計用品 別 計品 以 向 二八〇車 三四六九事事

これは支那人方面と瞬人木材商の と十一車の増加となって あるが ると十一車の増加となって あるが

能効治全 筋^は 胸^は 乳^は 削^は リ う 肉^で 吸[®] の 経 の の の の が チ る 痛[®] 痛[®] リ 痛[®] ス み うちるみ

練置山堂 渡

新東京四六〇七十

に旅順視察同夕六時の列車で大連 ・ に入り十四日奉天驚奉天、撫暇を

は、玉蜀黍にして上肥路國の外欧州各國の輸入數量は八百萬噸乃至一千萬噸に達してゐる。

署長會議の

日程を變更

一千萬順に差してゐる これには歐洲自體の作柄は勿論 はならぬが大體に於てその輸出 はならぬが大體に於てその輸出 が力は南米五百萬順乃至七百萬 順、北米二、三百萬順乃至七百萬 所向輸出は年々共に激増し本年 度の如き百八十萬に達せん勢で ある。 遷宮祭當日 官廳公休

来る十月二日は神宮式年遷宮に鵬 する皇太神宮遷伽の常日につき全 園宮公輩は薑日及休することに刺 でも今明日中國令を以て公休を公

の 『安東愛』八月中の安東木/探は ではにて市沢/歩々しからずべ殿の 七月中に比して備べ沢振りを示し た、愛送狀況から見ると 一般需要 原木 安東の木材界

の症状に遊應して効果が顧者であります

牡蠣が危險なら

他の魚類は如何

四、當局者は適當な養殖場並に採 取方法を講ずることが目下の念 形は此の危險はり途の得る方法を 取れば此の危險はり途の得る方法を 取れば此の危險はり途の得る方法を 取れば此の危險はり途の得る方法を

を思はるるのに博士!

たのではないか

州戦一の海麓物、際が 養殖試験實行中で、カ 養殖試験實行中で、カ

來館る有場の有場の 亘りカキの

郷の採集をする者があることも事 り又此の附近に於て禁を犯して牡 りているのと認むべきものであ りているのというである。 りているのはないである。 りているのというである。 りているのである。 りているのである。 りているのである。 りているのである。 りているのである。 りているのである。 りているのである。

30

して其他の海水中に生存するも 夕附近、石油桟橋と東防波堤の中る、チブス蘭はカキだけに附置、下水町の在る附近例へば瓦斯タンる、チブス蘭はカキだけに附置、下水町の在る附近例へば瓦斯タンス、大連市民の日常使用する野菜。 織」に基いて居るのであつて即ちた、大連市民の日常使用する野菜。 織」に基いて居るのであつて即ちた。

水産會議員松丸氏から

今井博士に質問書

良品と不良品の

區別が判る まい

危険なもの」あることは事實

牛牡蠣とチ

幸段

日

ケ所につき二十萬圓見當で脚

居り未曾有の大検撃となるべく近

八日曜も

全に航空するものである、費用は はラデオのレシーバーの如き装置 はラデオのレシーバーの如き装置

ラデオのレシーバーの如き装置信するので航空機上にあるもの

ボ事件は電影型・大田夜市ケ谷 ・ 地田麻絵事の取鵬べを受けてある ・ 地田麻絵事の取鵬べを受けてある ・ 地田麻絵事の取鵬べを受けてある ・ 地田麻絵事の取鵬べを受けてある

日の下に暴露するものと見られて ある響融感では今朝前某大官に二 ある響融感では今朝前某大官に二 ある響融感では今朝前某大官に二

ゐるので先年獨

な多事となるべく之に伴ひ事故愛 生に就いても格別の注意を要する ので既に航空間では辞根、鶴山、 の電響に航空無電局を設けて各地 は関係を表面表に発力を表するが、 で既に航空に航空間では辞根、 1000年度の 1000 動便物等の航空輸送事業は益 の設を見ること、なり旅客、貨

田 が、同會社では将来六人乗飛行機 があらう で設備出来る由である。 師日本 総通報等を職立 オッカー、エフセ型(八人乗三 成の鳴は 憧の を得た上装置する事になつてあるので近く本省の認可 批量と相待つ な得た上装置する事になつてあるので近く本省の認可 批量と相待の が、同會社では将来六人乗飛行機 があらう 各方面に亘り

は、 にもこれを及ぼすぎで之により気が、 航空局の が、 航空局の ラデオビーコンにはびつける事が出 水ることなつてあるので航空局の と 来ることなつてあるので航空局の と 来ることなつてあるので航空局の の上に費する 成監し多大なるもの

飛行中に電波符號を受信し 女全に航空出來る

【京城特徴七日装】北條檄事の取

感よ大檢學

時計商を取調べて證據固め

勳章疑獄盆々進展す

一錢の資金が建つてゐる

レ杯選手權 飛行競爭 觀衆百餘萬

七日發電』本日當地でシ

素晴ら

膨脹する

秋晴の下、鑿の音、槌の音脈

活氣漲る西部郊外

取調續行

官の

【東京七日發電】

動章事件に關係

「中でなる。」

「中でなるる。」

「中でなるる。」

「中でなるる。」

「中でなるる。」

「中でなる。」

「中でなるる。」

「中でなるる。」
「中でなるる。」

「中でなるる。」
「中でなるる。」
「中でなるる。」
「中でなるる。」
「中で 長田辯護士保釋 **南係長を喚問** 馬志家の救恤金 一月以來七百圓 十五名の日鮮人が救はれて まだ五百餘圓の残り

第コースに當るイングランドトワ が行はれた、世界飛行競技界の大 が行はれた、世界飛行競技界の大 でも が行はれた、世界飛行競技界の大 の参加で五十キロコース七國水上機三機と伊太利水上 要所要所を埋め盡した、競技は英 の参加で五十キロコース七周 第二位 アグホーン(英) 第二位 モリン (伊) あると

時、東軍指揮官中尾等務 連合野外凝智は西軍指揮官中尾等務 連合野外凝智は西軍指揮 1000年 1000年

連合演習終る 野野は軍災を事では、大震場を指揮をある。

全米ゴルフ大會

は地方院院戦事局にて中野戦事と が真野氏は「私が會談係長の隣氏 を総次長時間に直り説間を行つた が真野氏は「私が會談係長の隣氏 を参考にきかれたに過ぎぬ」と語

級監審査の狀況を報

| 東京七日愛電|| 日徽紫坑競技全 | 日本選響會第一日は七日神宮競技 | 日本選響會第一日は七日神宮競技 に記録は概して悪るかつ

一、砲丸投 高田(廣島)十二米三の一等左の如し 北本(慶大)十五分四 西田(早大)三米七_年

一、二百米 中島(早大)二十二秒 岡甲(慶大)二分一秒

芬蘭汽船沈沒 百五十 名溺死 シングフオ

者を出し歌助された者は五十名ででかり、行船クチ號沈没し百五十名の郷死に放てする。 ||フインランド、ヘル

奉天の商埠地に

三人組拳銃强盜

シ刺シ繊

ッ棚糸糸

多數着荷

佛國DMC一社特約店よ

現金三千元强奪逃走

知の上十八日送に館率研究會の主催で来る十四日より三日間社員俱樂部大食堂に がて第二回事務用品展覽會が開かれるが、出品希望者は左の各項承 れるが、出品希望者は左の各項承 事務用品展 率研究會が開く

品物の品名を通知されたいと (イ)廿一日迄に搬入出品し終る こと(口)搬入、搬出は凡て出品 者側の負擔(へ)出品中の紛失、 恣難に關しては會に於て注意す るも責任を持たねこと(三)出品 物中實演の可能なるものは可及 的質演されたきこと

市內西公園町二〇九番地貝野鶴松 指輪を盗まる。

◇頻繁を極め何い

さへ張り渡り

十一時鈴木徹長を訪問し買觚事件十一時鈴木徹長を訪問し買觚事件

叙勳審查報告

◆教育を 優らした個人新築では支那人職の公共大 を記して小崗土露天市場附近にかけ をして小崗土露天市場附近にかけ がっての野つ原には支那人職の公共大 間が でゆくし、更に野

無事、トラックなどの往來題る 問事、トラックなどの往來題る 問事、トラックなどの往來題る 問題、一個人性でなど非常な勢ひで 一個人性でなど非常な勢ひで 一個人性でなど非常なりで

初め、其他

ルーン縅封いと(美

全日本歌 日獨競技

から自動車五豪送附した ・製名の旅客職級の爲めヘルビン

癈兵會員の

戰跡巡禮

た、決勝 でも終え本年末には市然小住宅の 四十八戸が鉄成する響であるから 地附近早苗小学校の開校等と相供 で、大排底の事質、情家紙の際に 見る筋も多い環標で、それらは何 見る筋も多い環標で、それらは何 見る筋も多い環標で、それらは何 見る筋も多い環標で、それらは何 には家新築を見越して ◆老虎雅 街道附近所至西部 京屯一圓より整總街東方一糖にか すての空地に駐地を選定しつゝあ るといふ事であるから今後最も目 るといふ事であるから今後最も目

海拉爾以西

が支那軍隊が出動し修理に努めつ 三時代間水子に無事着陸したでメントウ河の渋水で列車運転せ 七日午前京城を出發した下り旅客西メントウ河の渋水で列車運転せ 七日午前京城を出發した下り旅客西メントウ河の渋水で列車運転せ 七日午前京城を出發した下り旅客の開油は一週間後の見込みである 朝山木、電通西川四氏を乗せ午後

旅客試乘機

機械科科

ドニ分十一秒二の新レコードを出電】英國人エリス選手は一千ヤー

電氣科(金

英人の新記録

日露職役二十五周年記念として帝。 南鮮戦域に対している。 高談兵職合會長谷田志郷生氏一行 を対している。 高談兵職合會長谷田志郷生氏一行 を対している。 高談兵職合會長谷田志郷生氏一行 を対している。 高談兵職合會長谷田志郷生氏一行 を対している。 高談兵職合會長谷田志郷生氏一行 を対している。 高談長職合會長谷田志郷生氏一行 を対している。 「おいる」として帝。 「ないる」として帝。 「ないる。 「ないる。

來る十 九日來滿

國本町今津化壓研究所え送金れの際は、大阪市東淀川區三れの際は、大阪市東淀川區三

稻のう 特專 マ か 退治

3

御常用トシラ定評アル

るますが、イマツ装織性を 石油或は魚油豊利に、拾奴を 混入して使用すれば、費用も 安くつき勢力も絶大なり。 優格は中奴入小郷三十三銭、 一商入罐一圓六十銭、五磅入

殺虫劑に限る 11

鳩居眞書十八銭 以上ノ圖ハ現型二分 (櫻

二号天祐 十五錢 六六鋒 宮內省御川遊 香華墨納具 地 居 廿五錢 举 (鳩 印) ねれ 平 即 養 安 五十錢 围

電影中川〇番 战 新彩の…… 流行の…… 訪れ 害君り 少间物 HT

花 環帯はら屋花

大連市西廣場西人る電車通池田小見科門とこれを開いた。

大日本忠愛義會

紅文房具店の金融の

ノ網商會廣

大 ぷ ら 大 ぷ ら た ぷ ら た ぷ ら の へ か も の

金四十錢

文部長芽生

御中食 到十時 金五十錢

江戶前料理

問話七四二九番

病

柚 支層 大連三河町三 (市市場港等資格) 理話七八九七

大連市三河町二番地 THE PARTY OF THE P 大連市山縣通六三

般貨物運搬引越荷物一 準備車輌 一 「一 順積の各種」 一 順半積 大輪貨 物タクシー 電話三八六九番

Tokyo 堂光東根山 元這竪

調の養殖は禁止するこ

禁止すること

金井博士の回答要旨

あたのに歌し博士の説明は左の如 金井博士に提示してその回答を求 る中博士に提示してその回答を求

くであった

中華足蹴團の猛練習

ののある無しに拡らず市中から流ののある無しに拡らず市中から流で 出する変原のはめ海水が不整で サブス酸を原動する恐れがある 市民に食はせないがよいとのお 間しであるが、チブス酸は海水 に流入して増殖するものか死滅で

市中に多く賣歩ぐ生牡蠣の如

●事業 勃 奥の秋は来れり ・事業 繁忙の時は来れり ・本子人 ア 玉子人 ア 玉子人 ア エ子人 東京風菓子謹製 酒 リラシンディー ・ウイスキ 食 酒酒酒

日本各地名産 000

職してるたが何事か無ければ承知 ・大野にと云ふ料理店 ・大野にと云ふ料理店 ・大野にと云ふ料理店 ・大野にと云ふ料理店

遺憾年ら無資格

太田地方事務所長談

医補佐奈木氏は

たと

なりしも空し長無為(兩軍安東手線の四球、服部の

回 を既まると、 一量打に生還一點

粟家溝に

拳銃强盜

七日午前二時境栗家満端工札宅西郷新楽家最王珍方に拳銃所持の三人組建落現はれ被害者の父及妻女人組建落の場合の場合が中であった世代主は夜皷の鳥留守中であった世代主は夜皷の鳥留守中であった。 本 大祭 (本) 大祭 (

大日午後長秋部上町二丁目十八番 で
一次日午後長秋部上町二丁目十八番
一次日午後日午前
一次日午前
一次日 振常の件等を譲すると コレラの

事件は締めしいことである 高談大會列席者 心間資に於ける簡潔職合館に出席 した小院額東鷹船競配長皮び配村 した小院額東鷹船競配長皮び配村 豫防注射

易きもの→取扱保管に注意するある場所以外に於ては慣む事→映極は灰血の備付表でが、大は大気を呼びる事→映極は灰血の備付表で、大気を呼びれては、大気を呼びれている。

一日同常庭に於て運動台を奉行す

小煙臺に馬城。

は来る十月六日の第一日曜日に報意見一致したので青年歌として として名に現ざる様子として一般で青年歌として名に現ざる様子として一般で青年歌として本る九月を日本ので青年歌として来る九月を記述を開発を民政支票に招場がいまった。今年は他のであるから出来得る民族がの場向であるから出来得る民族がある。

郵 棋將退敗 騣 步

桂香 ^

氏野平

安東觽織道場劍道部默察

自分の小でありたいでありたがつたのでありたが、後女子には知り、一人別のでありたがって来た。それは悲しい気持ののでありたがって、こんな気持を男とかはり観覧とかいり、一人別のでありたがであった。は我をであった。は我を見たかった。は我を見たかった。は我を見たかった。

と云って、

回丁一团速浪 掛三五六五部電

《行定價三十五钱 符號) 相州小田原 共叫第行定廣五十錢

功 療門學院 山橋、千葉、脱箭、長春高龗、中佐藤(織)三氏、バッテリー安東佐藤(織)三氏、バッテリー安東 の七日午後一時五十分より永安豪 補囘戰に入つて 長春軍惜敗 フアンをやんやといはせた 全滿野球第二勝戰

歡迎會

軍部首脳者の

申込は前肥三ヶ所とヤマトホテル

安 一筒手服吉時山千山有 36年 792 291 5 小作鮮人の

機能器に十五回の延長戦となり が實力倍伸の瞬電の事とて果然 となり

朝鮮博見物

を変責性であった。 長齢三騒打三本、二騒打二本、一 長齢三騒打三本、二騒打二本、一 と安東亦タムリーセットを八本ま でかつ飛ばし一進一退職家に片帳 をのましたあげく十五回裏に於て をのましたあげく十五回裏に於て をのましたあげく十五回裏に於て をのましたあげく十五回裏に於て

大連滿俱

支那の陳謝で

無事解決す

對撫順戰

本計六の安打を出したに新 動打三本、二殿打二本、一

本 電数事に於て體育講習會を開催する由

支兵附屬地侵入事件 協議事項

名映畵を公

名書の意思でれる名書の名書の表示を表示を表示を表示を表示の主 トを楽る

神安 地式 奉天に旅行中の 地式 奉天に旅行中の 視察のため五日出張

十月第

日曜に

市民運動會開催

小學校の運動會と切離して

青年閣主催で行

石の効なく五日愛に死去した 地震中の歳去る六日薬に発力に進去した

三高軍勝

主事 大連出張中の處

林調査のため出張中の處七次の強定

第3次为发 B 大陸市珍國的三九百三十四 林徳大道三三四大学 ちか?」 「いんえ、少しも……」 を女子は微かに首を履 だが、彼女はこの仄原

るので

川柳九月課題 九月十日メ3 「富」 島原 蛙 九月十日メ3 九月十日メ3 九月十日メ3 九月十日メ3 九月十日メ3 満日社文藝係 島原 蛙足選

▲石楠(九月號) 東京市外中野街





本無線電話普及會設工月號)東京日本総一級行定價二十錢 オートリーヤカーの元祖 ヤマータ號リーヤカー

發克元 中島三輪車部

(代理店募集)

下漢儒中であるが來る十七日奉天 上詩献をなさしめること」なり目 上詩献をなさしめること」なり目 上詩献をなさしめること」なり目 後四時から所員の処球試合を催した山崎土地深深別の為め七日午する山崎土地深深別の為め七日午 送別庭球試合

(四)

本語東武二郎氏(聯合通信社選天 本語東武二郎氏(聯合通信社選天 本語東武二郎氏(聯合通信社選天 本記日與離率大連純由脚京の答 十二日與離率大連純由脚京の答 一名二十六日鞍山より來る二十 八日撫順往復同夜安東へ向ふ答 本大田率天地方事務所長 六日長 本知郷金謀長 六日遼陽より來率 大賀博士 七日大連より闘率 本代の形代北平公使館附)七日 急行にて赴連 闘烈ナと

本書に工兵隊と共に特別の努力を した事には消費本社から融解状と 金一封宛を贈られたが響防艇が過数の が書に工兵隊と共に特別の努力を が書に工兵隊と共に特別の努力を が出版所近藤嘉崎より宮政戦 が出版がある。 に出職がある。 に出地方事務所

日午前十一時中村青年常総理に降けてあるが同繁電源にて内閣和機の命は大東のをすれば脱原の範囲に終った。

いでになりまして

と口を禁

!あなたはいつとへへ

會の内

「あら……」して行った。

に久壁は優女子のないへと

▲福知山縣除區主催の駐剳除慰問 ■七日來連一泊の上北行 園七日來連一泊の上北行 め六日赴連 ▲石垣柔道激師(大連消場)九日來

▲宮地圖書館主事同上 D

外人の催しにかょる此馬見世物は水電館配側廣場 一等二圓三等一圓大入業

中山主任入營 安東地方閣を見るやも知れぬ

正、高橋一夫、三田戊子等議氏の標にある関係上田原英夫、宇真多標にある関係上田原英夫、宇真多

御

の一つに腰をおろした「……こんが」と、久彦は植木鉾の並べられが」と、久彦は植木鉾の並べられてるろ手摺ちかく寄つて、ベンテである手摺ちかく寄つて、ベンテ ~と常歌らしい微笑を深べけは夜目にも著く白い難に

性度は久彦が驚いて眼を瞠つた。 を文子がふいにさう云つたので

で……で、兄はあなたに何か話して何となくそんな氣がしましたのれがわかりましたね」 倭女子の言葉にはおちつきがみ

があなたの

それは兄では御座いません 森君を愛することだけ、それだけ、変しておゐでになるんですよーホ 君に転してそんな風にお思ひにな の結婚を幸福にするでせずることだけ、それだけなるんですよ!小

を見せられたので、あなたは小森の気持がわかってまるりました」の気持がわかってまるりました」

久彦はそこまで云ひかけて、ふ んなに

見たんです。ぞれからもう一人…ましたよ。何を醸さり、僕もまた

0 (95)

〇×〇〇〇 成 横端 終 大藤大市 山田川田本島本 高 山田川田本島本 高 山田川田本島本

分山下町道場に於て開催四部の麩抗試合は五日午後三

直で垂首れてしまつた。

窓

附置險保無絕障數

り通車電町屋茶區北市阪大

店本清所田 會商具